

# 南相馬市復興計画前期実施計画の進捗状況に係る各事業一覧

平成26年7月末現在

南相馬市

【主要施策】

I 緊急的対応

【基本施策】

I-1 放射性物資による汚染対策

《目標》

放射性物質のモニタリングの充実や正確な情報開示を行うとともに、除染計画の策定・推進、市民の健康調査等を実施することにより、汚染への不安の払拭を図ります。

各事業の工程を示す矢印において、平成26年2月の改訂時に追加となった部分は、濃く色塗りされており、変更前の部分は点線となっております。

「A」 既に事業が完了したもの  
 「B」 事業が概ね順調に実施されているもの  
 「C」 計画策定時(平成26年2月改訂時)から、平成26年8月以降に実施予定のもの  
 「D」 課題等が生じ、事業の実施に支障が生じているもの  
 「E」 その他

【施策】

I-1-① 環境放射線モニタリングと放射線に関する情報提供

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点) 理由 (評価がD又はEの場合)
										H23	H24	H25	H26	評価	
I-1	環境放射線モニタリング測定事業(緊急雇用対策) 【生活環境課】	環境放射線量を測定し、広報紙等により周知する。 16百万	市	測定結果の公表					221ヶ所においてモニタリングを実施、防災メール及び広報みなみそまにて周知している。	4,150	5,392	5,345	-	A	

【施策】

I-1-② 除染対策

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点) 理由 (評価がD又はEの場合)
										H23	H24	H25	H26	評価	
I-7	市役所庁舎等の除染 【財政課】	庁舎、駐車場等において順次、職員とボランティア等の協働により放射性物質の低減のための除染を行う。 1百万	市	高圧洗浄機等の購入・除染					・高圧洗浄機8台、高圧洗浄用貯水タンク3台、デッキブラシ、ホースリール等消耗品の購入 ・庁舎敷地駐車場等の高圧洗浄機による除染(3回 延べ人数約300人)	917	-	-	-	A	
I-8	私立保育園・幼稚園への除染費用補助 【幼児教育課】	放射性物質の計画的除染等に必要な経費を補助する。 11百万	民間	除染費用の補助					・表土改善事業 8園 3,155㎡ 私立保育園4園2,548㎡、認可外託児所4箇所607㎡ ・線量低減化機器等整備事業 高圧洗浄機等購入費補助 6園6台 ・環境改善事業(エアコン設置費補助) 私立保育園1園2台 認可外託児所3か所3台 ・線量低減化事業(建物除染) 5園 8,339㎡ 私立保育園3園2,337㎡、認可外託児所2か所730㎡、私立幼稚園3園 5,272㎡	10,255	-	-	-	A	
I-9	校舎等線量低減化事業 【教育総務課】	放射能汚染の状況に応じた除染計画を策定し、放射能低減対策を行う。 1百万	市	校舎等の線量低減化の実施			モニタリング結果に応じた線量低減化の実施		H24: 市内小中学校除染消耗品(樹脂ドラム)購入	-	497	-	-	A	
I-10	木製遊具除染改築事業(学校施設) 【教育総務課】	学校施設等に設置してある木製遊具を鋼製遊具等の改築する。 44百万	市	鹿島小・原一小上町児童センター					H24: 木製遊具除染改修工事(鹿島小、原一小、上町児童センター)、鹿島中仮設校舎遊具設置工事	-	43,846	-	-	A	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
I-11	社会教育施設等の除染 【文化スポーツ課ほか】	計画的に社会教育施設等施設の除染を行う。 35百万	市	各施設の除染					【H23年度】 ・線量低減化、表土改善 鹿島生涯学習センター及び原町区内各生涯学習センター（太田、大甕、高平、石神、ひがし、ひばり）	34,261	-	-	-	A	
I-15	道路橋梁施設線量低減化事業 【土木課】	車道部についてはロードスイーパー（道路清掃車）により土砂や草を吸引後散水車により除染する。また、歩道部については高压洗浄機により除染する。 26百万	市	道路除染					・学校周辺（半径200m）の道路除染（H23.8.22着工～H23.10.31完了） ・学校周辺の草刈除草（H23.12.28着工～H24.1.31完了）	25,393	-	-	-	A	
I-16	保健・福祉施設の除染 【社会福祉課ほか】	計画的に保健福祉施設の除染を行う。 30百万	国 市 民間	市介護老人福祉施設等の 民間介護老人福祉施設へ 除染支援	障がい者施設の除染 (H24:14施設、H25:8施設)				介護施設 ・除染済み施設 福寿円ほか10施設 障害福祉施設 ・除染済み施設 原町共生授産園 ほか11施設	29,524	0	-	-	A	障がい福祉施設、小高区内施設は別事業で実施。
I-17	公営住宅等の除染 【建築住宅課】	計画的に公営住宅等の除染を行う。 4百万	市	公営住宅敷地内公園の除染	鹿島区13団地、 原町区10団地				H24.3：桜井町団地内公園、二見町団地内公園、国見町団地内公園、三島町団地内公園、北長野団地内公園の除染実施。	3,583	0	0	-	A	除染対策課に移管
I-18	商工観光施設表土改善事業 【観光交流課】	雲雀ヶ原祭場地走路等の除染を行う。 24百万	市	表土改善					H24：雲雀ヶ原祭場地走路等の表土改善業務を実施済み。	-	23,662	-	-	A	

【施策】

### I-1-③ 農作物等の放射線量測定と情報開示

全事業VI-1-①へ組替

【施策】

### I-1-④ 放射線被ばく調査の実施

全事業VI-1-②、③へ組替

【基本施策】

I-2 市民生活の応急的復旧

《目標》

市民生活にとって必要不可欠な住居、医療、福祉、雇用、教育などについて、応急的措置を講じるとともに、正確な情報提供を迅速に行いながら、インフラ、学校等各種施設の復旧に取り組み、市民の生活再建を支援します。

【施策】

I-2-① 災害廃棄物対策

全事業Ⅱ-1-⑧へ組替

【施策】

I-2-② 医療、福祉、保健の確保

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
I-31	老人ホーム避難入所委託事業  【長寿福祉課】	避難している概ね65歳以上の要援助高齢者等で避難所での生活が困難となった方を養護老人ホームへ入所等により、安心な避難生活を支援する。  22百万	市		市外避難先の養護老人ホーム等への入所支援				避難入所者数 H23: 20人 H24: 2人 H25: 0人 H26: 0人 平成24年度末で事業終了	18,730	2,759	0	-	A	
I-34	地域医療提供体制策定事業 (小高区地域医療復興計画策定) 【健康づくり課】	避難指示区域解除後の小高区の医療体制について検討を行う。  1百万	市		協議・検討				H25年度に「小高区地域医療復興計画」を策定。計画に基づき、H26.4に市立小高病院の診療を再開した。	-	525	160	-	A	

【施策】

I-2-③ 住環境の確保

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
I-41	高齢者見守り等支援移動販売事業  【鹿島区産業建設課】	移動販売車2台で仮設住宅を運行して、商品を提供すると同時に高齢者の御用聞きをする。  11百万	市		移動販売の実施 (移動販売車2台)				運行日数 H23: 139日 (8月末より) H24: 236日	3,978	6,548	-	-	A	

【施策】

I-2-④ 生活資金の支援

全事業Ⅱ-1-⑧へ組替

【施策】

I-2-⑤ 情報の迅速な支援

全事業Ⅱ-1-②へ組替

【施策】

**I-2-⑥ 防犯・治安対策**

全事業Ⅱ-1-③へ組替

【施策】

**I-2-⑦ 賠償、補償金の早期支払に向けた支援、取り組み**

全事業Ⅱ-1-④へ組替

【施策】

**I-2-⑧ 事業所再開支援**

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
I-61	警戒区域内被災馬飼 育管理事業  【農政課】	警戒域内へ取り残された馬について、緊急的 な家畜の保健衛生・防疫上の管理及び、本市の 伝統馬事文化である相馬野馬追の保存・継承に 資するため飼育を行う。  21百万	市		警戒区域内から移動した馬の 飼育管理				H23: 飼養頭数 28頭 H24: 飼養頭数 24頭 雇用者数 4人 (緊急雇用)	3,985	16,023	-	-	A		

【施策】

**I-2-⑨ 雇用確保 (緊急雇用対策)**

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
I-64	トライアル雇用事業  【商工政課】	国のトライアル雇用事業に継続して、市のト ライアル雇用事業を実施し、未就業者の雇用促 進を図る。  3百万	市		未就業者を雇用した事業主に対する奨励金の交付				平成25年度末で制度廃止。	1,576	150	450	-	A	平成25年度で制度を 廃止としたため。	

【施策】

**I-2-⑩ インフラの復旧・応急的処理**

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
I-68	配水管漏水修繕事業  【水道課】	基幹配水管から修繕を行い、公共施設等へ給 水を行い給水拠点とする。その後支管配水管を 修繕し給水区域の拡大を図る。  44百万	市		・原町水道 ・小高上水道				配水管等修繕 (災害復旧) 68件 H23: 41件 (原町) H24: 21件 (原町8 小高7 北部5 西部1) H25: 6件 (原町2 小高4)	12,184	10,125	22,047	-	A		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
I-69	下水道施設災害復旧事業  【下水道課】	災害復旧事業により、被災した下水道施設の計画的な復旧を図る。  3,259百万	市	(1)公共下水道 ・鹿島(浄化センター、管渠) ・原町第一(管渠)  小高(管渠) 小高(浄化センター)					鹿島区、原町区内の被災した下水道施設は平成24年度に復旧完了。 小高区の浄化センター、管渠施設については平成25年度に復旧完了。	593,281	1,345,106	1,036,570	-	A		
I-72	災害復旧事業(超高速インターネット用光ファイバ復旧事業)  【情報政策課】	家屋が現存している地域のみ光ファイバ復旧工事を行う。  40百万	市	光ファイバ復旧工事【鹿島区】 L=6.1km	光ファイバ復旧工事【小高区】 L=9.6km				H23：鹿島区復旧工事、L=5.8km H24：小高区復旧工事、L=9.6km	13,560	25,693	-	-	A		

【施策】

I-2-① 公共施設の再開

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
I-74	災害復旧事業(小高区役所庁舎)  【小高区地域振興課】	小高区役所庁舎の復旧工事を行う。  23百万	市	被害施設の修繕					小高区庁舎災害復旧 H23：調査設計 3,150千円 H24：建設主体工事 13,622千円 給排水設備 5,933千円	3,150	19,555	-	-	A		
I-76	災害復旧事業(社会教育施設等)  【文化スポーツ課ほか】	市民生活が正常化し、社会教育施設等が改修・整備され通常に使用できるようにする。  271百万	市	被害施設の修繕 原町区・鹿島区	被害施設の修繕(小高区)				【H23年度】 ・文化センター解体工事設計ほか ・ひばり生涯学習センター修繕 ・鹿島・大甕・ひばり生涯学習センター修繕 ・市民文化会館設備修繕 ・鹿島図書館、中央図書館正常化 【H24年度】 ・文化センター解体・撤去、個別メンテナンス設置工事 ・小高生涯学習センター、就業改善、小高コミセン修繕 【H25年度】 ・小高生涯学習センター修繕 ・就業改善、小高コミセン修繕 ・小高生涯学習センター、就業改善修繕	132,829	101,605	36,068	-	A		

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
I-78	災害復旧事業 (幼稚園・保育園・児童センター等)  【幼児教育課】	東日本大震災により被災した幼稚園等の修繕工事を実施する。  15百万	市		なかまち保育園 大壘幼稚園	おだか保育園			H23: ・大壘幼稚園給水管修繕 ・なかまち保育園ブロック塀、 外壁、漏水修繕 H24～25: ・おだか保育園給排水設備、内外装 (天井、壁)、外溝 (側溝、門扉) 修繕 (H25.7.30完了) ・小高幼稚園 (壁、土間クラック修繕) ・金房幼稚園 (天井ずれ、壁クラック 修繕) ・福浦幼稚園 (壁クラック、土間ク ラック修繕) ・鳩原幼稚園 (壁クラック、照明器 スピーカー、基礎立ち上げ修繕) 4園H25.8.30完了	2,433	5,799	9,678	—	A	
I-81	災害復旧事業 (消防小高分署)  【危機管理課】	東日本大震災により被災した南相馬消防署小高分署の復旧を行う。  5百万	市		実施設計 修繕工事				復旧完了	0	4,830	—	—	A	

【施策】

## I-2-⑫ 教育環境の確保

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
I-87	幼稚園空調機器等整備事業  【幼児教育課】	園児に影響を及ぼす放射線量を低減化するため、幼稚園保育室に空調機器等を設置する。  21百万	市		エアコン設置				H24: 5園 21台設置 (大壘、高平、 太田、石神第一、石神第二) H25: 4園 7台設置 (鹿島、八沢、 上真野、小高)	—	14,175	5,775	—	A	

【施策】

## I-2-⑬ 被災した子どもたちの支援

全事業V-1-①へ組替

【施策】

## I-2-⑭ 相談体制の充実

全事業II-1-①、⑧、V-2-①へ組替

【主要施策】

Ⅱ 市民生活復興

【基本施策】

Ⅱ-1 すべての市民が安心して暮らすことのできるまちの再生

《目標》

子どもから高齢者まで、すべての市民が安全で安心な環境の下で、健康でいきいきと暮らすことのできるまちをつくれます。

【施策】

Ⅱ-1-① 市民の健康管理対策

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26		評価	理由 (評価がD又はEの場合)
Ⅱ-1	健康診査事業  【健康づくり課】	特定健診において、放射線による影響検査等の項目を上乗せして実施する。(上乗せ検査項目：赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画、血清クレアチニン、eGFR、尿酸、尿潜血検査)	市 県		特定健診において、県民健康管理調査の上乗せ項目検査を実施				特定健診 後期高齢 H23 0人 0人 H24 3,942人 321人 H25 4,168人 1,155人 H26 1,966人 613人	-	-	-	-	B		
Ⅱ-31	健診受診率向上対策事業  【健康づくり課】	東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故による健康不安の解消や健康の保持推進を図るため、健康状態の確認とその結果に応じた対処が出来るよう健診受診を勧奨する。	市		各種健診実施のお知らせ配布				各種健(検)診のお知らせを作成し、全市民(市外避難者を含む)に対して送付して啓発を図った。 ・総合健診実施期間中、横断幕及びのぼりを本庁舎及び鹿島区役所への掲揚、公用車へのマグネット添付、街頭啓発活動を実施した。 ・H26 のぼり作成 10枚 マグネット作成 10枚 啓発品 1,160個	-	625	860	769	B		
Ⅱ-32	県外避難者健診体制整備事業  【健康づくり課】	東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故による健康不安の解消や健康の保持推進を図るため、県外避難者の健診機会を確保する。	市		県外避難先での各種健診の実施				健診機関との契約 H24：受診案内発送数 134件 受診者数 35人 H25：受診案内発送数 561件 受診数 113人 H26 準備中	-	162	591	3,240	B		
Ⅱ-42	心のケア事業  【健康づくり課】	家族、知人、家、職場を失うなどのストレス、見知らぬ隣人や住み慣れた土地を離れての新しい生活へのストレスなどへのメンタルヘルスケアを行う。	市	精神保健講演会	自殺予防に係る相談者育成事業 自殺予防啓発訪問				<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神保健講演会 H24：1回 101人 H25：3回 158人</li> <li>・ゲートキーパー養成研修会 H24：2コース×2回 延161人 (ゲートキーパー登録17人) H25：2コース×2回 延123人 (ゲートキーパー登録17人) H26：2コース×1回 延34人 (ゲートキーパー登録6人)</li> <li>・心の健康相談会 H23：11回 延18人 H24：35回 延46人 H25：35回 延46人 H26(7月まで) 7回 延16人</li> <li>・精神保健関係訪問 H23：延1,506人 H24：延777人 H25：延991人 H26：訪問継続</li> </ul>	539	1,074	1,080	1,329	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
II-43	被災市町村健康推進 事業  【健康づくり課】	東日本大震災及び福島第一原子力発電所の事故による被災者を対象に健康状態の把握や各種指導、相談等を行うことにより、健康状態の悪化予防や健康不安の解消、住民同士の交流を図る。  37百万	市		被災者のための栄養健康教室 ライフステージに応じた歯科健康教育、相談、保健指導 被災乳幼児健康相談						—	2,667	2,534	4,249	B	

【施策】

II-1-② 情報の迅速な提供

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
II-2	地域情報誌活用復興・地域活性化事業 (地域雇用対策)  【商工労政課】	地域の復興のため、安心して暮らせる正しい情報を提供するとともに、若年・障がい者などの被災求職者を雇用し人材育成を行うため、地域情報誌の発行する業務を委託し、地域における雇用の場の確保を図る。  27百万	市		地域情報誌の発行				株式会社いんふお. に委託し、地域情報誌を毎月発行することにより、相双地区の情報を市内外に発信している。 延べ雇用人数 4人	0	3,201	10,003	10,290	B	
II-44	災害関連広報活動事業  【企画課・総務課】	行政区、隣組を通して配布、仮設住宅への配布、避難先への送付をすることで、全戸に市政情報、震災関連情報を配布する。  82百万	市		仮設住宅への配布、避難先への送付により、全戸へ市政情報、震災関連情報を提供				・行政区への広報配布 H23: 134箇所 (月2回) H24: 134箇所 (月2回) H25: 134箇所 (月2回) H26: 137箇所 (月2回) ・仮設住宅への広報配布 H23: 26箇所 (月2回) H24: 31箇所 (月2回) H25: 32箇所 (月2回) H26: 32箇所 (月2回)	11,810	16,597	13,522	31,925	B	
II-45	市外避難者支援事業  【企画課】	市外避難者を支援するため、避難者受入自治体において懇談会を開催し、避難者の不安解消と適切な情報提供を行う。  111百万	市		懇談会の開催(埼玉県、茨城県等)				・市外懇談会 H23: 7県40会場 H24: 1都6県27会場 H25: 1都10県45会場 H26: 8県24会場	92,174	7,577	4,862	9,543	B	
II-46	南相馬チャンネル管理運営事業  【秘書課・情報政策課】	地上デジタル放送を用いて全市民に動画、文字放送にて提供する。  666百万	市	原町区、鹿島区の一部で放送開始	視聴エリアの拡大(市全域及び全ての避難先)	視聴エリアの拡大			これまで市内24か所の送信所を整備、復旧復興情報等の放送コンテンツを作成、60分番組を週単位で繰り返し放送、地上デジタル放送・アクトピラ・インターネットで放送。  コンテンツ制作・放送	0	386,075	165,346	87,213	B	
II-47	市議会だより発行事業(避難先送付)  【議会事務局】	避難世帯を含む全戸に対して議会活動の状況を周知し、議会に対する意識の高揚を図るため、議会だよりを発行する。  4百万	市		仮設住宅への配布、避難先への送付により、全戸へ議会情報をお知らせ				H23 3回発行(増刷延べ21,300部) H24 4回発行(増刷延べ48,800部) H25 4回発行(増刷延べ43,600部) H26 1回発行(増刷延べ10,500部)	257	822	783	949	B	
II-48	緊急情報等メールサービス(防災メール)事業  【危機管理課】	気象情報、地震情報などの緊急性、重要性が高い情報を携帯電話やパソコンに電子メールで配信する。  9百万	市		市内で発生した緊急性、重要性の高い情報を配信				登録者数 H23: 9,000人 H24: 9,000人 H25: 9,000人	1,663	1,663	1,663	1,711	B	
II-49	臨時災害放送(FM)の開局  【危機管理課】	東日本大震災後における情報伝達手段の一環として、臨時災害放送(FM)を開局し、生活情報や市からのお知らせなど必要な情報を提供する。  4百万	市		臨時災害放送		コミュニティFMの開局		H23. 4. 15免許所得 H23. 4. 16放送開始 生活関連情報、交通情報、医療情報、モニタリング、市からのお知らせやイベント情報などを放送。	0	0	0	1,904	B	

【施策】

Ⅱ-1-③ 防犯・治安対策

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
Ⅱ-3	防犯パトロール隊 (見守り隊)の結成 【生活環境課】	各行政区単位に防犯パトロール隊(見守り 隊)を段階的に結成する。 小高区:39行政区、鹿島区:40行政区 原町区:101行政区 9百万	市 民間		防犯パトロール隊(見守り隊) 結成準備			防犯パトロール隊(見守り隊)の	防犯協会各支部の中に、行政区単 位で活動している自主防犯パト ロール隊があることから、それらの 実態等を調査中。	0	0	0	0	E	防犯協会が設置して いる自主防犯パト ロール隊との調整が必要。
Ⅱ-4	防犯灯設置事業(避 難指示区域内) 【土木課】	避難指示区域内における夜間犯罪等の抑止を 図る。 22百万	市		防犯灯の設置 580基				防犯灯設置(避難指示区域内)580基 小高区459基 原町区121基	-	21,154	-	-	A	
Ⅱ-33	ウェブカメラ設置事 業 【企画課】	南相馬市の風景をホームページから閲覧でき るようにし、帰還する意思を強く持ち続けても らうとともに、地域犯罪の抑止力のためウェブ カメラを設置する。 130百万	市			ウェブカメラの設置			旧警戒区域内にウェブカメラ30か所 気象観測装置5か所を設置 月平均閲覧数:約1700件	0	67,935	19,015	21,518	B	
Ⅱ-50	南相馬市地域安全推 進協議会の設置 【生活環境課】	南相馬市地域安全推進協議会を設置し、各種 団体と連携を図り防犯、治安維持活動を推進す る。 -	市		南相馬市 地域安全推進 協議会の設置			協議会の運営	H24年12月に南相馬市復興事業等・ 地域安全連絡協議会を設立。本組織 については、組織のあり方(必要 性)について検討中。	-	0	0	0	E	H24年に設立した南相 馬市復興事業等・地域 安全連絡協議会との調 整が必要。
Ⅱ-51	旧警戒区域見守りパ トロール事業 【小高区市民福祉	東日本大震災の避難地域内のパトロールを実 施し、盗難の未然防止や火災の初期発見等を行 う。 274百万	市 民間		パトロール隊の編成・実施				・東日本大震災の避難地域内のパト ロールを実施し、盗難や火災の未然 防止等を図り、避難者に安心を与え ている。 ・実施団体…南相馬市見守りパト ロール隊(4方部の分隊で編成)、 隊員36名、車両4台	-	81,225	83,727	111,392	B	

【施策】

Ⅱ-1-④ 賠償、補償金の早期支払いに向けた取り組み

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
Ⅱ-52	民間の賠償・補償請 求等に関する各種情 報の収集と提供 【原子力損害対策課】	市民の賠償・補償請求手続きがスムーズに行われ るよう、請求に関する各種問合せ窓口や相談窓口 等に関する情報を収集・提供する。 -	市		情報の収集	賠償・補償請求に関する調査・研究			・各種問い合わせ先・相談窓口に関 する情報を毎月広報誌に掲載。 H23 8回 H24 10回 H25 12回 H26 4回 ・ADRセンターの和解事例を事項 別に検索しやすいように加工して HPに掲載(H26~、随時更新) ・和解事例を毎月広報誌に掲載 (H26.7~) 1回	0	0	0	0	B	
Ⅱ-53	南相馬市の被害に対 する賠償・補償請求 に関する調査・研究 【財政課】	南相馬市の被害に対する請求内容について調 査・研究を行う。 -	市		情報の収集・提供				福島県原子力損害対策協議会、県 等の情報交換を実施 県及び他市町村の請求状況、賠償 状況を調査	0	0	0	0	E	情報収集等は適宜実施 しているものの、東電 との賠償協議について は、考え方に隔りあり ある状況

【施策】

Ⅱ-1-⑤ 医療、福祉、保健支援体制の整備

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)
Ⅱ-5	障がい者相談支援事業 【社会福祉課】	障がい者やその保護者等からの種々の問題等に対する相談を受け、福祉サービスや支援策のアドバイスを行い、適切な解決策をサポートし、障がい者福祉の向上を図るため、相談支援事業を委託して実施する。 55百万	市	相談支援事業の委託 2ヶ所	相談支援事業の委託 3ヶ所		相談支援事業の委託 H27までに5ヶ所		委託先 ・社会福祉法人福島県福祉事業協会 ・NPO法人相談支援センターほっと悠 ・NPO法人さぼーとセンターびあ ・NPO法人はらまちひばりワークセンター	6,460	9,690	9,690	12,920	B	
Ⅱ-6	障がい福祉計画策定事業 【社会福祉課】	障がい福祉計画を策定し、需要に応じたサービスの提供を行う。 1百万	市		計画の策定		計画の策定		委託先 未定	—	0	0	3,586	D	当初の工程に遅れが生じている。
Ⅱ-7	介護老人福祉施設によるサービスの提供 (計画策定) 【長寿福祉課】	第5期介護保険事業計画(平成24年度～26年度)により、介護サービスの需要に応じ、安定したサービスの提供を行う。 —	市	計画の策定 (H24のみ)	計画の実施				介護老人福祉施設の状況 H25:40床増床 H26:40床増床(建設中)	1,070,097	1,246,376	1,152,605	1,269,883	D	計画に基づき増床しているところだが、職員不足から規模を縮小している状況である。
Ⅱ-8	在宅福祉サービスの提供 (計画策定) 【長寿福祉課】	第6期高齢者福祉計画(平成24～26年度)により、高齢者が元気で、生きがいをもって生活できるような福祉サービスを提供する。 6百万	市	計画の策定 (H24のみ)	計画の実施		計画の策定 (H27～H29)	計画の実施	主なサービス 車いす同乗軽自動車貸出事業 H23: 71回 H24: 112回 H25: 250回 H26: 85回 外出支援サービス事業 H23: 208回 H24: 265回 H25: 296回 H26: 98回	327,623	323,053	370,310	376,883	B	
Ⅱ-9	医療情報連携整備事業 【健康づくり課】	医療機関相互の連携を促進し、地域全体で安全に患者情報を共有できる情報連携システムを整備する。 —	民間	事業着手に向けた調査	事業仕様の検討		ネットワーク整備		H26.4に一般社団法人相馬郡医師会が主体となって「相馬地域医療福祉情報ネットワーク協議会」を設立。 H26.8に総会を開催し、情報連携システムの構築に向けた検討を本格的に開始することを決定。	0	0	0	0	B	
Ⅱ-10	自分のからだは自分で守る健康づくり事業 【健康づくり課】	健康づくりの基本である運動、栄養、禁煙、心の健康について理解し、健康づくりを実践できる市民を育てる。 6百万	市		健康増進事業		高齢者の健康づくり事業		震災後市民が積極的に自らの健康づくりができるように健康教育を実施した。 H23年度: 26回 471人 H24年度: 19回 271人 H25年度: 36回1,623人	905	984	1,117	1,572	B	
Ⅱ-11	健康づくりリーダー育成及び健康づくり組織支援事業 【健康づくり課】	保健・医療・福祉を理解し、健康づくりを実践できる人づくりに取り組む。 3百万	市		健康づくり組織支援事業		リーダー育成事業		市民が積極的に健康づくりができるための支援者を育成するため講座等を実施した。 ・健康運動サポーター養成・育成講座 H24年度 22回 389人 H25年度 25回 444人 ・母子健康推進員養成・育成講座 H24年度 13回 219人 H25年度 33回 233人 ・自主グループ活動支援 H24年度 17回 198人 H25年度 26回 274人	0	247	802	1,513	B	

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
II-12	屋内プール緊急整備事業  【文化スポーツ課】	子どもたちの遊び場の確保や市民の健康増進、運動不足の解消のため、休業中の屋内プール施設の再開し運営する。  117百万	市		施設修繕 施設再開・運営	実施設計 改修工事			【H25年度】 ・4月1日から一般開放を開始 25年度利用者数：36,402人 ・改修に必要な設計を実施 委託期間：H25.11.28からH26.2.28	-	-	36,960	79,206	B		
II-34	在宅高齢者見守り訪問事業  【長寿福祉課】	市内居住の高齢者実態調査を行い、要援護高齢者を把握し、必要時適切な支援を行う等、高齢者が安心して自立した生活が送れるよう支援する。  4百万	市		実態調査の実施				実態調査件数 H24：2,278件 H25：1,153件 H26：1,906件 H26は絆職員8名により集中的に調査	0	0	84	168	B		
II-35	介護員養成事業  【長寿福祉課】	市内老人福祉施設で不足している介護スタッフを養成し、人材を確保することにより、市外へ避難している市民が安心して帰還できるような環境整備を図る。  40百万	市		養成事業の実施				資格取得者数 H25：38人 H26：36人受講中 H26の36人は上期のみであり、下期を加えると、約70名程度となる見込み	0	0	7,500	12,902	B		
II-36	看護師等就学資金貸付事業  【健康づくり課】	看護師等を養成する学校等に在学する学生で、将来本市の医療機関で看護業務に従事することを予定している者を対象に就学に必要な資金を貸与し、本市への定着を促す。  116百万	市		貸付事業の実施				平成25年度貸与決定者17名 平成26年度貸与決定者9名 平成26年度貸与者24名（休学中のため2名には貸与せず）	0	0	13,717	39,832	B		
II-37	医療スタッフ保育支援事業  【総合病院】	不足している医療スタッフの確保・定着を図るため、市立病院へ勤務する医療スタッフ（交代制勤務）を対象に保育費用を支援する。  59百万	市		夜間保育受け入れ整備				平成25年度から民間保育所での夜間受入れ体制を整備。 H25：民間保育と所夜間保育委託契約を結ぶ（利用希望者なく実績0件）	-	-	0	1,958	D	民間保育所夜間保育委託契約するも、希望者なく実績0件。当面は、医療スタッフの確保と定着を目指し、現状の制度を継続する。脳卒中センターの建設後、院内での保育施設の整備を検討する。	
II-54	保健・福祉施設災害復旧事業  【長寿福祉課・健康づくり課】	施設現状回復のための被害調査、実施設計、施設修繕を行う。  653百万	市	高松ホーム、浄化センターほか復旧工事	小高保健福祉センター復旧工事 小高老人福祉センター復旧工事 小高保健福祉センター清掃等				【H24年度】 小高老人福祉センター復旧工事完了 【H25年度】 小高保健福祉センター復旧工事完了	173,513	460,902	19,200	-	A		
II-55	市立病院地震被害改修工事  【総合病院】	東日本大震災により被害を受けた施設の改修を行う。  106百万	市	総合病院	小高病院被災箇所確認 外構改修工事設計	総合病院受水槽・高架水槽修繕工事 小高病院外構改修工事 小高病院建築物・機器等点検 小高病院入院機能検討 施設の有効活用検討（平成28年度施設劣化の維持補修以降継続予定） 小高病院応急外来診療再開のための改修工事			【小高病院】 地震による地盤沈下が発生していたため、本館外構改修工事を行い、平成25年度に終了。また、平成25年度にリハビリ棟を改修、外来診療棟に用途変更を行い、平成6年4月から外来診療を再開した。 H24：外構工事設計 H25：本館外構改修工事、リハビリ棟改修（外来診療棟用途変更） H26：外来診療再開 その他修繕費計上 【総合病院】 （平成25年度で事業完了） H23：建築施設内外部の一部修繕 H25：受水槽・高架水槽修繕	1,716	1,575	71,210	1,105	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
II-56	高齢者等サポート拠点の設置、運営  【長寿福祉課】	仮設住宅地域の高齢者等を総合的にサポートするための事業を展開する。	県市	サポート拠点の設置 → サポート拠点の運営					県が南相馬市社会福祉協議会へ運営を委託。市の予算措置なし。 (鹿島区のサポート拠点「希望」)	0	0	0	0	E	施設設置の際、市は調整はしたが運営は県が南相馬市社会福祉協議会へ委託(実績の欄に記載のとおり)	
II-57	高齢者見守り等支援緊急通報システム設置事業  【長寿福祉課】	東日本大震災により、一人もしくは高齢者等のみ世帯で仮設住宅等へ入居した方へ、緊急通報装置を貸与し、在宅での自立した生活を支援する。	市	緊急通報装置一式(機器本体+ペンダント、もしくは携帯電話型機器)の貸与					設置貸与台数 H23: 7台 H24: 15台 H25: 16台 H26: 16台	75	477	698	3,033	B		
II-58	地域医療提供体制策定事業  【健康づくり課】	医療機関の賠償請求支援や医療スタッフの確保、施設基準の緩和等に向けて国県へ働きかける。	市 民間	医療機関へ賠償請求支援 医療スタッフの確保に向けた要望 施設基準の緩和に向けた要望活動					医療スタッフ確保に向けた要望を継続的に実施。 地域医療在り方検討委員会を定期開催することとし、課題への対応策を協議検討。	578	4,678	91	534	B		
II-59	夜間小児科・内科初期救急医療事業  【健康づくり課】	東日本大震災により休止となっていた夜間・休日の初期救急の対応を図る。	市	調査検討 → 夜間救急事業実施					平成25年度の実施状況 ・毎週土曜日・日曜日の19:00～21:30 ・104日間で延べ425人が受診 ※平成26年度は祝日と年末年始も実施	31	6,858	6,317	7,686	B		
II-60	保健医療専門職等雇用事業  【健康づくり課】	仮設住宅、借上げ住宅への入居者に健康や福祉に関するニーズ調査を実施し、緊急性、必要性に基づき必要な支援を行う。 (H26年度以降、放射線に係る健康管理事業及び歯科保健アクションプランに係る専門職の雇用を予定)	市	健康調査事業 → 健康調査・健康支援					仮設借上げ住宅等に入居している被災者を対象とし、定期的に訪問等に従事する看護師・栄養士等を雇用した。 H24年度 看護師4名 栄養士1名 H25年度 看護師4名 栄養士1名	0	6,077	7,907	10,396	B		
II-61	高齢者見守り等支援健康増進事業  【健康づくり課】	気軽に集まれる居場所づくりや、コミュニティづくりの支援や定期的な相談、関係機関等との情報交換を行う。	市	サロン活動等の支援					【H23年度】 介護予防事業として被災者の生活不活発病予防事業等に取り組んだ。 (仮設住宅集会所で生活支援相談員等と協力してサロン等を開催) 【H24年度】及び【H25年度】 仮設住宅、借上げ住宅等入居被災市民の健康維持を図るため、高血圧予防・生活不活発病予防対策を実施 ①仮設住宅認知症予防教室 H24: 34回、389人 ②自由参加型サロンいちにのさんぽ H24: 111回、1,894人 H25: 96回、1,409人 H26: 33回、468人 ③自由参加型サロンいちにのさんぽ(元気モリモリあげ隊による) H25: 11回、211人 H26: 1回、20人 ④仮設住宅等お口さわやかサロン H24: 51回、637人 H25: 29回、311人 H26: 今後実施	0	494	560	481	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)	
II-62	被災市町村健康推進事業  【健康づくり課】	生活環境の変化に伴い疾病の発症と悪化が予想されるため、生活習慣病予防と介護予防を中心とした健康教育、健康相談を行い、健康管理の充実を図る。  16百万	市						健康教育、健康相談の実施	・健康教育 H24年度 67回 907人 H25年度 93回 1918人 ・健康調査 H24年度 108世帯 219人 H25年度 148世帯 292人 ・要継続者支援 H24年度 908世帯 1541人 H25年度 1869世帯 3006人	0	2,667	2,738	8,619	B	
II-63	仮設借上げ見守り訪問事業  【社会福祉課】	仮設住宅及び借上げ住宅で暮らす被災者への見守り訪問活動を実施している社会福祉協議会の生活支援相談員を拡充し、孤立死、孤独死の防止とともに、新たなコミュニティの構築による引きこもり防止や被災者による相互支援体制の強化を図る。  20百万	市						生活相談支援活動の実施	・相談支援数 延べ22,660人 ・相談内容 83,186件	-	-	6,578	6,394	B	
II-64	医療施設生活環境整備事業  【健康づくり課】	小高区内の医療施設の清掃等を実施し、帰還に向けた環境整備を行う。  2百万	市						小高区医療機関の清掃	医療機関側の意向が「避難指示解除後に再開日を検討する」としているため、意向確認を継続。	0	0	0	0	C	
II-65	脳卒中センター整備事業  【総合病院】	脳卒中の診療、研究を通して、地域住民の健康福祉の増進に寄与するため、相双地方唯一の脳外科を有する脳卒中センターを整備する。  ※開院は、平成28年4月を目標としている。  5,119百万	市						脳卒中センター整備計画において基本構想・基本計画	経過 ・H24.01月事業提案 ・H25.03月基本計画完了 ・H25.12月庁議決定 ・H26.01月基本設計完了 ・H26.09月末実施設計完了(予定)	0	8,673	69,331	62,360	B	
II-66	パークゴルフ場等整備事業  【文化スポーツ課】	いつでも、だれもが、気楽にスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ施設の整備を行う。 ・パークゴルフ場の整備 ・グラウンドゴルフ場の整備	市						計画策定・調査・設計等	H25年度 【パークゴルフ場】 南相馬市PG協会の意見などを踏まえ、基本設計を進めており、平成26年12月26日まで策定する。 【グラウンドゴルフ場】 利用場所の確保に向け、市有地及び民有地等について、次の内容を踏まえ土地選定を行っている。 ①旧萱浜ニュースポーツ広場(グラウンドゴルフ場)と同規模程度の場所の確保が可能な場所 ②既設道路等の交通アクセスが整っている場所 ③既設インフラ(排水路等)が整っている場所 ④場所の確保にあたって、利用者団体から理解を得られる場所	-	-	-	28,939	B	
II-67	地域医療再生事業  【健康づくり課】	避難指示区域解除後の小高区の医療体制を再生するため、「南相馬市小高区地域医療復興計画」を進行管理し、民間医療機関の再開支援を行う。  2百万	市						計画の進行管理 再開支援	市立小高病院の状況を含め、定期開催とした地域医療在り方検討委員会において評価を行うとともに、課題への対応策を協議検討。	-	-	-	0	B	
II-68	看護師確保促進事業  【健康づくり課】	地域の看護師不足による医療環境を改善するため、市外から市内医療機関で就労する看護師をセミナーを通じ募集するとともに、継続可能な募集体制を築き上げる。  13百万	市						委託事業 市募集継続	H26.8に相双地域雇用創造推進協議会の事業(主管団体は南相馬市)として「看護師等合同就職面接会」を開催することを決定し、準備を進めている。	0	0	0	0	B	

【施策】

Ⅱ-1-⑥ 住宅再建の支援

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)	
Ⅱ-13	災害救助事業(民間住宅の応急修理) 【建築住宅課】	東日本大震災の地震・津波により被災した市民の保護のため、災害救助法に基づき民間住宅の応急修理を行う。 49百万	市	応急修理の実施						応急修理件数 95件	22,040	26,191	-	-	A	
Ⅱ-14	浄化槽設置整備復興事業補助金 【下水道課】	東日本大震災により被害を受けた者に対する住宅等の再建を支援するため、低炭素社会対応型合併処理浄化槽の設置費用の一部を補助する。 262百万	市	浄化槽補助金の交付						補助金交付決定件数(基数) H24年度:31基 (5人槽7基、7人槽20基、10人槽4基) H25年度:86基 (5人槽22基、7人槽57基、10人槽7基) H26年度:42基 (5人槽15基、7人槽23基、10人槽3基、14人槽1基)	-	12,976	35,083	102,900	B	
Ⅱ-15	がけ地近接危険住宅移転事業補助金 【建築住宅課】	東日本大震災による津波被害により設定された「災害危険区域」より、個人移転する方へ移転費用の一部を助成する。 1,438百万	市	補助金交付						移転件数 H24年度:3件 H25年度:37件 H26年度:14件	0	13,645	154,589	650,013	B	
Ⅱ-69	一時帰宅交通支援事業 【企画課】	旧警戒区域の一時帰宅に関し、移動手段に支障をきたしている仮設住宅入居者を対象として、ジャンボタクシーを運行し、一時帰宅の支援を図る。 45百万	市	タクシー運行						・運行回数(269回) (H24:63回)(H25:152回)(H26:54回) ・利用者数(2,605人) (H24:500人)(H25:1,555人) (H26:550人) ・1日平均:9.7人	0	5,677	12,244	23,700	B	
Ⅱ-70	避難指示区域等ネズミ等駆除事業 【生活環境課】	避難指示区域等でネズミが繁殖して家屋等への被害が生じているため、駆除すると共に、それに伴うダニの発生に対しても駆除を行い、ことにより被害を軽減し、対象地域の衛生向上を図る。 41百万	市	駆除の実施						7月末配布済世帯数 1,476世帯/4,257世帯	-	-	5,707	10,943	B	
Ⅱ-71	鹿島西部地区農業集落排水処理施設整備事業 【下水道課】	被災者の個別移転及び事務所の移転により人口が増加しており、さらには災害公営住宅、防災集団移転団地が計画されているため、排水処理施設の能力拡張工事を行い、市民の環境衛生の向上を図る。 234百万	市	基本設計	形式認定概略設計、詳細設計	実施設計	拡張工事		H25年度:基本設計 H26年度:詳細設計	-	-	2,268	12,857	B		
Ⅱ-72	被災者生活再建支援事業 【社会福祉課】	被災を受けた世帯(全壊、解体を伴う半壊、大規模半壊)に対し、その生活再建のための支援を行う。 ①基礎支援金(住宅の被害程度に応じて支給)全壊100万円ほか ②加算支援金(住宅の再建方法に応じて支給)建設・購入200万円ほか ・事業主体:財団法人都道府県会館	国	①基礎支援金 1,352件 期限:平成27年4月10日			②加算支援金 404件 期限:平成30年4月10日			・全壊 1,190件 ・解体 49件 ・大規模半壊 121件 合計 1,360件	-	-	-	-	B	
Ⅱ-73	津波・地震被災住宅再建支援事業 【建築住宅課】	東日本大震災の津波・地震により被災した市民の定着を図るため、住宅の再建を行う者に対し、再建費用の借入れに対する利息費用及び、引越し費用を助成する。 524百万	市	補助金交付						移転件数 H25年度:18件 H26年度:8件	0	0	23,306	198,981	B	

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
II-74	(仮称)分譲地造成 事業  【建築住宅課】	被災者及び帰還移住者向けの住宅団地の造成 を行う。  53百万	市						基本設計・実施設計	造成候補地の選定	-	-	-	1,730	B	
II-75	空き家・空き地パン ク事業  【建築住宅課】	東日本大震災からの復興に向け住宅確保及び 生活再建に寄与するため、空き家・空き地パン クを設置し、市内の空き家及び空き地の売却又 は賃貸情報を提供する。	市						事業実施(情報の提供)	情報件数 14件	-	-	-	0	B	

【施策】

Ⅱ-1-⑦ 災害公営住宅の整備

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)						
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)					
Ⅱ-16	災害公営住宅整備事業	罹災世帯に対し、自立再建の見込み立つまでの間に生活できる災害公営住宅を整備する。	市	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要個数の把握</li> <li>建設用地の選定</li> <li>事業採択の申請</li> </ul>	<p>原町区(大町西:旧市立病院跡地)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>原町区(大町東:大町駐車場)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>原町区(大町南:旧サティ跡地)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>原町区(戸建)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>原町区(集合)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>鹿島区(西町地区)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>鹿島区(西川原地区)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>鹿島区(西川原第二地区)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>小高区(集合住宅:万ヶ迫地区・小高区街中)</p> <p>用地取得</p> <p>設計 建設工事</p> <p>入居者の募集</p>	<p>・国土交通省による災害査定を受け、整備戸数を350戸とし、整備場所を11カ所選定。①～⑥、⑧～⑩の名称は仮称。 各地区の実績は下記のとおり。</p> <p>①原町区(大町西:旧市立病院跡地) H24.7月建築設計着手。H24.7月建築設計着手。H25.1月用地取得。 H25.3月建築設計終了。H25.6月建設工事着手。</p> <p>②原町区(大町東:大町駐車場) H24.7月建築設計着手。H24.12月用地取得。H25.3月建築設計終了。 H25.6月建設工事着手。</p> <p>③原町区(大町南:旧サティ跡地) H25.12月用地取得。H25.8月建築設計着手。H26.2月建築設計終了。 H26.7月建設工事着手。</p> <p>④原町区(戸建:萱浜) H26.3月管理支援着手。H26.5月用地取得。</p> <p>⑤原町区(集合団地:候補地調整中) 用地取得に向け準備中。</p> <p>⑥鹿島区(西町地区) H24.7月建築設計着手。H24.8月用地取得。H25.3月建築設計終了。 H25.6月建設工事着手</p> <p>⑦鹿島区(西川原地区) H24.7月建築設計着手。H24.8月用地取得。H25.3月建築設計終了。H25.3月造成工事着手。H25.7月建設工事着手。H25.10月造成工事終了。H26.3月建設工事完了。</p> <p>⑧鹿島区(西川原第二地区) H25.9月用地取得。H25.9月建築設計着手。H26.2月建築設計終了。</p> <p>⑨小高区(万ヶ迫地区) H25.9月建築設計着手。H26.3月建築設計終了。</p> <p>⑩小高区(小高区街中:候補地調整中) 用地取得に向け準備中。</p> <p>⑪小高区(東町地区:農協跡地) H26.3月管理支援着手。H26.7月用地取得。</p>	0	617,165	2,202,501	6,008,573	D	<p>・原町区(大町南)と鹿島区(西川原第二地区)については、資材費の高騰による発注予定単価との乖離が原因で入札の不調が発生し、また作業員確保の困難さから工期の不足が発生している。</p> <p>・原町区(集合)については、候補地を含む区域において大規模な地図校正が行われていたため、用地取得に時間を要している。</p>
	【建築住宅課】	9,249百万																		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26		評価	理由 (評価がD又はEの場合)
II-17	災害公営住宅家賃低廉化事業  【建築住宅課】	津波・地震被害により住宅が滅失したことに 対する災害公営住宅入居者の家賃の軽減を図 る。	市				災害公営住宅入居開始 原町区(220戸)・鹿島区(90戸)・ 小高区(40戸)・計350戸家賃補助		H26.4鹿島区(西川原地区)28戸入居 開始	-	-	-	-	B		
II-18	災害公営住宅家賃低廉化事業  【建築住宅課】	東日本大震災により住宅の再建の困難な世帯 で、月額所得が8万円以下の世帯に対し、入 居負担の軽減を図る。	市				災害公営住宅入居開始 原町区(220戸)・鹿島区(90戸)・ 小高区(40戸)・計350戸家賃補助		H26.4鹿島区(西川原地区)28戸入居 開始	-	-	-	-	B		

【施策】

II-1-⑧ すべての市民が安心して暮らすことのできるまちの再生

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26		評価	理由 (評価がD又はEの場合)
II-76	災害等廃棄物処理対策事業  【生活環境課】	瓦礫撤去、危険建物撤去、処理(資源化、焼 却、埋立)	市	瓦礫撤去、危険建物撤去 処理(資源化、焼却、埋立)					仮置場搬入状況 津波堆積物 412,540 t その他 382,875 t	4,681,906	5,521,312	5,096,347	6,128,656	D	他の事業との兼ね合い で、早急な処理を求め られているが、発生量 が多く対応が困難であ る。	
II-77	焼却灰等一時保管対策事業  【生活環境課】	東日本大震災により発生した災害廃棄物等の 焼却灰等の一時保管施設を設置する。	市	一時保管施設の設置及び管理運営					最終処分場及び浄化センターに飛 灰等保管施設を設置 【H24年度】6レーン 【H25年度】3レーン	0	163,115	78,282	117,624	B		
II-78	応急仮設住宅維持管理 事業  【建築住宅課】	罹災世帯に対し、自立再建の見込み立つまで の間に生活できる応急仮設住宅を提供する。	市	仮設住宅の建設  仮設住宅の維持管理					管理戸数 建設型仮設住宅 2,783戸 市営住宅の仮設住宅 82戸 建設型仮設住宅(相馬市) 254戸	32,900	27,019	59,419	127,705	B		
II-79	高齢者見守り等支援 循環バス運行事業  【長寿福祉課】	交通弱者の通院や公共施設への交通など生活 支援のための巡回バスを運行する。	市	巡回バスの運行					運行日数及び乗車数 H23: 76日、2,018人 H24: 144日、4,030人 H25: 143日、4,558人 H26: 84日、2,082人	4,185	7,944	8,179	15,051	B		
II-80	災害援護資金貸付金  【社会福祉課】	貸付限度額 350万円(1世帯) 貸付利率 ①無利子 (連帯保証人がいる場合) ②年1.5% (連帯保証人がいない場合) 償還期間 13年以内(据置期間6年以内)	市	資金貸付の実施					H23 12件 26,500,000円 H24 5件 13,700,000円 H25 0件 -円 H26 0件 -円 合計 17件 40,200,000円	26,500	13,700	0	17,500	E	補償金などの収入によ り、貸付希望者が減っ ているものと推測す る。	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
II-81	災害復旧事業 (スポーツ施設)  【文化スポーツ課】	東日本大震災により被災した社会体育施設の復旧を行う。  207百万	市	スポーツセンター 復旧工事  栄町柔剣道場 修繕	小川町体育館 修繕	整備計画の 策定  小高体育センター 小高東部運動場外4 復旧工事  鹿島体育館 実施設計  みちのく鹿島球場 実施設計	計画に基づく整備		【H23年度】 ・鹿島体育館、牛島体育館、B&G 海洋センター、プール・艇庫解体 ・夜の森公園テニスコート用具倉庫 修繕、体育施設用仮設水道・下水道 工事 ・千倉体育館キューピクル、小川町 体育館、栄町柔剣道場修繕 ・市スポーツセンター修繕 【H24年度】 ・鹿島体育館、牛島体育館、B&G 海洋センター、災害廃棄物処理 ・小高体育センター・小川町体育館 実施設計、小川町体育館改修工事 【H25年度】 ・小高体育センター改修工事、小高 東部・中部・西部・片草運動場ト イレ修繕 ・小川町体育館改修工事 【H26年度】 ・みちのく鹿島球場災害復旧改修工事 ・みちのく鹿島球場災害復旧改修工事 監理業務委託	72,085	52,454	63,887	347,769	B	
II-82	仮設トイレ設置事業  【生活環境課】	警戒区域解除に伴い、原町区及び小高区の集 会場等に仮設トイレを設置し立ち入り者の利便 性を図る。  30百万	市		小高区21箇所 原町区7箇所		小高区1箇所 原町区2箇所		【H24・25年度】 小高区：21箇所 46基設置 原町区：7箇所 11基設置 【H26年度】 小高区：1箇所 4基設置 原町区：2箇所 4基設置	0	12,867	12,021	1,933	B	
II-83	公営住宅災害復旧・ 生活環境整備事業  【建築住宅課】	警戒区域内の市営住宅における災害復旧及び 室内の環境整備を行う。  132百万	市			小高区7箇所			H25.11改修設計着手 H26.3改修設計完了 H26.7改修工事着手	0	0	6,300	14,696	B	
II-84	なんでも相談事業  【生活環境課】	消費生活相談など、被災者が気軽に相談でき る相談窓口を設置し、生活再建に向けた支援を 行う。 また、仮設住宅集会場への出張相談を実施 し、利用者の利便性を高める。  18百万	市				相談会の実施		H25年度相談件数 ・司法書士 179件 ・行政書士 69件 ・弁護士 357件 ・税理士 98件	-	-	5,041	5,406	B	

【基本施策】

Ⅱ-2 コミュニティ、地域の絆の復活

◀目標▶

市外に避難し、離ればなれになった市民や、仮設住宅等に居住する市民のコミュニティを確保するとともに、伝統文化の継承などにより、地域の絆をより深め、住みよいまちを作ります。

【施策】

Ⅱ-2-① 帰還後のコミュニティの再生

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)
Ⅱ-19	集会施設整備事業補助金 【総務課・小高区地域振興課・鹿島区地域振興課】	既存の集会所施設整備事業実施要領の採択基準を見直し、被災行政区に対する仮設集会施設整備の促進や集会施設修繕の支援を強化する。 85百万	民間	補助制度の見直し → 補助金交付					補助金交付件数 H23：13件 H24：11件 H25：25件 H26：2件	25,579	5,262	53,891	16,555	B	
Ⅱ-20	まちづくり活動支援事業 【総務課】	まちづくりを担う人材育成や新たな協働のまちづくりを担う市民活動団体の育成、市民活動団体が主体的に実施する交流事業等に対し、経費の一部を助成する。なお、避難者等のコミュニティ形成の支援のため、H25よりコミュニティ支援部門を追加支援する。(H26よりコミュニティ支援部門は地域のきずなづくり支援事業として分離) 19百万	民間	市民活動団体への支援					補助金交付件数 H23：0件 H24：2件 H25：46件 H26：4件	—	5,000	5,752	4,500	B	
Ⅱ-21	まちづくり委員会支援交付金事業 【総務課】	まちづくり委員会が主体となって取り組む地域内課題の解決事業、地域内資源を活用したまちづくり事業、並びに地域内住民の世代間交流や親睦を図る事業等に必要経費に対し、交付金を交付する。 31百万	民間	まちづくり委員会への支援					補助金交付件数 H23：2件 H24：6件 H25：7件 H26：6件	1,037	4,958	5,641	9,000	B	
Ⅱ-22	南相馬市まごころセンター改築事業 【鹿島区地域振興課】	防災集団移転等による新たな住民を含めた地域コミュニティの交流や市民活動の拠点として施設整備し、コミュニティ・地域の絆の再生を図る。 441百万	市	実施設計 → 建築工事					H24：実施設計、地質調査 H25：既存施設解体、改築工事 H26：改築工事	—	16,118	137,031	287,198	B	
Ⅱ-23	津波被災共同墓地整備事業 【生活環境課】	東日本大震災により流出した共同墓地について、防災集団移転事業と連携し共同墓地の移転を行う。 129百万	市	北右田共同墓地 南右田共同墓地 → 下渋佐共同墓地 村上共同墓地					H25：北右田及び南右田について工事完了。 H26：下渋佐について設計測量委託完了。工事発注に向け準備中	—	0	15,941	19,689	D	村上共同墓地について、新たに進入路及び墓域の見直しに伴う用地面積が増えたため、当初予算での測量設計委託及び用地取得が困難となり、進捗が遅れが生じている。
Ⅱ-24	市民活動団体復興支援事業(緊急雇用) 【商工労政課】	市民活動団体に対して、一般事務やイベント開催の補助など運営業務の支援を行う。 47百万	市	運営支援					市民活動団体サポートセンターに委託し、立ち上げたばかりの市民団体に対して運営業務に係る支援を行った。 雇用人数 延べ6人	0	658	9,324	20,264	B	
Ⅱ-38	小高区庁舎和みの広場事業補助金 【小高区地域振興課】	地域住民の交流及び障がい者就労支援と庁舎の有効利用を図るため、小高区役所庁舎の市民ギャラリーを障がい者就労支援団体の運営により市民コミュニティスペース(和みの広場)として活用する。 5百万	市	補助金の交付					H25.4 サービス提供開始 H26 H25に引き続き実施中	—	—	1,594	1,582	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
II-39	小高区まちなか緑側311緑化事業 【小高区地域振興課】	まちなかの通りを街の緑側と位置づけ、人が集い、語り合う地域コミュニティの格となる「道の集会場」を構築する。 7百万	市				プランターの設置		H25:プランター 230基 草花 2,782株 H26:プランター 163基 草花 2,824株	-	-	3,705	3,094	B		
II-85	仮設住宅自治会組織の立ち上げ・運営支援 【総務課・鹿島区地域振興課】	自治会の説明会を開催し、立ち上げ支援を行うとともに、設立後は自治会のコミュニティ活動が活性化するように支援を行う。 2百万	市		自治会活動支援			謝礼の支払い	自治会長への謝礼支払件数 H26:31件	-	-	-	640	B		
II-86	地域の絆づくり支援事業 【総務課・小高区地域振興課・鹿島区地域振興課】	地域コミュニティの再生を図るため、行政区等に補助金を交付する。 ・仮設住宅自治会支援部門 10/10 ・コミュニティ再生部門 10/10 ・地域コミュニティ支援部門 4/5 47	行政区等					補助金の交付	補助金交付件数 H26:22件	-	-	-	23,200	B		
II-87	「地域の力」再生支援事業 【文化スポーツ課】	地域活力の原動力となる社会教育団体や地域活動団体の活性化を図るため、地域コーディネーターを活用した指導を行うとともに、生涯学習センター所長や生涯学習指導員の研修機会の充実を図り、コミュニティづくりや各種団体育成の支援を行う。 7百万	市					センター職員への助言・指導 研修会の実施	【H26年度】 センター所長研修:1回 指導員研修:1回 地域コーディネータの雇用(未雇用)	-	-	-	3,096	D	雇用予定の地域コーディネーターの応募がないため、雇用に至っていない。	
II-88	真野小学校跡地の活用 【鹿島区地域振興課・教育総務課・文化スポーツ課】	鹿島小との統合後の真野小の跡地について、地域のコミュニティ活動の場とするため、利活用策を検討し整備を行う。 -	市				地域との協議 施設の破損状況の調査 取り壊し、改修、整備内容の検討 査定		・鹿島区地域協議会(H25.2月～H26.2月まで計13回開催) ・真野地区との意見交換会(H25.10月、H26.2月の2回開催) ・施設解体費の見積額を算出し、10月に環境省の公物解体の災害査定を受ける予定。	-	-	-	-	B		

【施策】

II-2-② にぎわいづくり

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
II-25	相馬野馬追事業補助金 【観光交流課】	五郷騎馬会(後継者育成等)を支援する。 178百万	市民間		関係者からの要望等聴取				騎馬会運営費補助及び出場騎馬奨励金等の交付。 出場騎馬数(うち本市騎馬会) H23: 82騎(41) H24: 386騎(296) H25: 410騎(315) H26: 436騎(348)	1,882	38,174	42,597	46,619	B		
II-26	相馬野馬追伝承映画作成事業 【文化財課】	地域の重要な伝統文化である相馬野馬追を通して本市の復旧・復興の足がかりとするため、相馬野馬追を保存・伝承・情報発信するための映画を制作する。 7百万	市		映像編集 DVDの製作				・映像編集委託 ・DVD製作委託(DVD400枚、BD100枚作成)	-	6,300	-	-	A		
II-27	文化財保存事業補助金 【文化財課】	被災した指定文化財の復旧・修理に係る支援及び経費補助を行う。 6百万	市民間		被災状況等の情報収集	民俗芸能被災データの作成			被災した指定文化財の修理事業を実施した。 H25:4件	0	0	3,685	0	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
II-28	民俗芸能保存伝承事業 【文化財課】	市内に継承されている民俗芸能の発表の場を提供する。 3百万	市		「民俗芸能発表会」の開催				H24: 6団体出演、来観者約800人 H25: 7団体出演、来館者約800人	-	634	683	698	B	
II-40	民俗芸能保存伝承用具整備支援事業補助金(震災復興分) 【文化財課】	東日本震災により被災した民俗芸能伝承用具の新調・修理に係る費用に対して補助金を交付し、被災地区の伝統芸能活動を支援する。 2百万	市		補助金の交付				交付実績なし	-	-	-	500	E	補助対象案件に対し、国庫補助金、県費補助金を優先的に仲介し、市補助金の支出には至っていない。
II-29	観光振興事業 【観光交流課】	イベント等への参加PR及びマスコミ、旅行会社等へのPR支援を行う。 5百万	市民間		イベント招聘参加PRの支援 パッケージ商品企画開発支援 マスコミ・旅行会社等へのPR支援				市外での各種イベントや物産展に参加するなどして、本市の観光PR及び物産販売等を通しての風評被害の払拭に努めた。また、旅行代理店などに対し復興支援ツアー等を案内し観光客誘致を行った。 イベント等参加数 H23: 51件 H24: 38件 H25: 48件	160	463	1,235	770	B	
II-30	コミュニティFM開設活動支援事業 【商工労政課】	開局を目指す商店会やNPOに開局に係る情報を発信し、「南相馬コミュニティFM」を開局を目指す。 1百万	市民間		南相馬コミュニティFMの開局準備費				H25: 臨時災害放送局からの継続で、コミュニティ局開設に向けた意思表示のあった団体との打合せ等を実施。	-	117	0	-	E	H25年度中にコミュニティ局開設意思のあった団体より、開設を一時断念するとの結論付けがされたため。
II-41	元気もりもりニューススポーツ祭事業 【文化スポーツ課】	子どもから高齢者まで楽しめる「ニューススポーツ祭」を開催し、避難している市民を元気づけ、心の復興に取り組むと共に、小高区のイメージ回復を図り、市民の帰還意識を向上させる。 1百万	市		スポーツ祭の開催				子どもから高齢者まで楽しめる「ニューススポーツ祭」を開催した。 ・日時 H25年10月26日(土) ・場所 小高体育センター ・内容 ニューススポーツの体験・実演 ・参加者 約120人	-	-	688	-	A	
II-89	災害復旧事業(南相馬市文化財施設) 【文化財課】	桜井古墳公園 地盤沈下・漏水・手摺の修繕 大悲山石仏 保存修理指導委員会の開催、応急保存施設架設、保存管理計画策定、保存施設の建設 51百万	市		桜井古墳公園復旧工事完了 大悲山石仏保存修理指導委員会開催 環境調査測量委託 環境調査 応急保存施設架設 保存施設建設				H23: 桜井古墳公園復旧工事 H24: 大悲山石仏保存修理指導委員会開催、除湿器新調、保存施設一部復旧 H25: 大悲山石仏保存修理指導委員会開催、発掘調査、覆屋修繕工事、地形測量、復旧概略設計 H26: 大悲山石仏保存修理指導委員会開催	859	3,890	13,777	31,168	B	
II-90	かしま再興(最高)祭補助金 【鹿島区産業建設課】	参加市民が、イベントを通じて交流を図ること、地域の絆を強めるとともに街なかにぎわいを創出させる。 10百万	市民間		イベント開催への補助				平成26年4月19日・20日開催 万葉風俗パレード・かしまの一本松写真コンテスト等2店舗出店 2日間来場者 約5,000人	-	-	-	5,000	A	
II-91	紅梅の里・親と子の絆づくり体験事業 【文化スポーツ課】	東京電力福島第一原子力発電所事故により、避難指示解除準備区域になっている小高区の小中学校の児童・生徒と保護者を対象とした交流事業を実施し、親子の絆を深めるとともに、地域住民の帰還意識の醸成を図る。 3百万	市		夏季・冬季交流事業の開催				【平成26年度】: 予定 親子ふれあい交流事業 夏季: 8月30日 ・ニューススポーツ交流、手芸クラフト等 冬季: 11月30日 ・親子でつくるキャンドルライト	-	-	-	1,168	B	

【主要施策】

### Ⅲ 経済復興

【基本施策】

#### Ⅲ-1 産業の再生

＜目標＞

雇用を確保し、市民生活を安定させるため、一刻も早く地域産業の再生を果たし、経済を復興します。

【施策】

#### Ⅲ-1-① 農林水産業への支援

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
Ⅲ-1	農地・農業用施設復旧事業 (除塩含)  【農林整備課】	市営による除塩・除染事業、農業等災害復旧事業、農業用施設災害復旧事業の実施 県営による農地災害関連区画整理事業の実施  3,385百万	市 県 民間	農地・農業用施設の復旧事業					旧警戒区域外で43件の工事を発注し40件完了、現在3件の工事を実施中。 旧警戒区域内は82箇所査定完了だが、工事は1箇所のみ完了。現在12箇所(工事2件)実施中。	127,659	361,209	329,922	1,351,514	D	旧警戒区域内では、工事前に除染を行うため、その調整・協議に時間を要する。
Ⅲ-2	旧警戒区域内農地保全管理事業、営農再開支援農地保全管理事業  【農政課】	被災を受けた農用地に対して国の支援事業の導入により、農業者自らが復旧活動を共同で行い営農再開を図る。 ・細かな瓦れき除去、草刈、簡易な水路の補修等 ・復興組合の設立とともに作業を開始 復興組合：鹿島2、八沢1、原町3、小高2の8組合  4,980百万	民間	原町区595.6ha 鹿島区575ha 八沢地区378.6ha	原町区2450ha 鹿島区1025ha	原町区2515ha 鹿島区1257ha	原町区2463ha 鹿島区1207ha	原町区907ha 鹿島区707ha	H23：1,549ha H24：4,935ha H25：5,668ha H26：予定面積6,314haで実施中	477,251	1,070,848	1,116,118	1,230,671	B	
Ⅲ-3	地域農業経営再開復興支援事業  【農林水産課】	地域の中心となる経営体の経営再開と地域農業の試加工を図るため、農地集積等に必要なり組みを支援するため、経営再開マスタープランの作成、農地集積、担い手育成を支援する。  120百万	民間	地域ごとの経営再開マスタープランの作成 集落及び大規模経営体を目指す組織・団体への支援 農地集積への支援					マスタープラン作成 H23：1地区(新規作成) H24：7地区(新規作成) H25：2地区(変更) H26：5地区予定(新規・変更)	1,642	6,106	7,118	47,775	B	
Ⅲ-4	農地除染事業  【農地除染課】	南相馬市除染実施計画に基づき、市内の農地除染を実施し放射線量の低減化に資する。 対象農地等 農地4,823ha 農業用水路39ha 農道63ha  32,908百万	市 民間	除染実証業務 農地(梨)除染	基本方針策定	一時集積所確保	農地除染事前調査	農地除染の実施 深耕・反転耕・削り取り、農業用水路の汚泥除去等	【23年度】 農地除染実証業務委託 田畑等 180.5a 農地(梨)除染業務委託 梨 1,780a 【24年度~25年度】 農地除染事前調査(モニタリング)業務委託 【25年度~26年度】 水路除染・一時集積所設置業務委託 水路除染工進捗実績 18/1,536km 【26年度】 農地除染業務委託5月締結	26,866	8,028	2,162,010	30,708,776	B	
Ⅲ-5	森林除染事業  【農林整備課】	県と連携し、森林の線量調査を行い、線量マップを作成する。また、その調査結果に基づき、森林の除染を行う。  -	市	県との協議	線量調査及びマップ作成	除染に係る国への要望			国が森林内における放射性物質の分布状況調査を実施済み。	0	0	-	-	E	Ⅲ-55ふくしま森林再生事業と統合

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)
III-6	水産業共同利用施設 復興整備事業  【鹿島区産業建設課】	漁業者の漁業生産活動の復興を支援するため、共同利用に資する施設を整備する。  950百万	市		漁船保全修理 施設整備  海水処理施設整備 水産物荷さばき施設整備 作業保管(漁具倉庫)施設整備 水産物鮮度保持施設整備 作業保管(作業場)施設整備				H26年3月に漁船保全修理施設が完成。 海水処理施設、水産物荷捌き施設、作業保管(漁具倉庫)、水産物鮮度保持施設、作業保管(作業場)は復興交付金の交付決定があったことからH26年度に発注予定。	-	1,653	35,046	384,139	B	
III-7	園芸産地等復興支援 事業補助金  【農政課、小高区・ 鹿島区産業建設課】	壊滅的な被害を受けた園芸畑作農家に対して、設備や施設の導入を支援し、生産者の早期所得確保を図る。  217百万	市		補助金の交付				H24: 1件完了 H25: 11件完了 H26: 9件実施中	-	3,673	82,388	103,000	B	
III-8	避難農業者一時就農 等支援事業補助金  【農政課】	避難を余儀なくされている農業者が、避難先で一時就農をするにあたり、農地の確保や営農資材等の資金など円滑な営農開始のための支援を行う。  14百万	市		補助金の交付				【H24実績】 対象者…2人 補助額…1,450千円 【H25実績】 対象者…3人 補助額…2,187千円 【H26予定】 対象者…5人 補助額…5,000千円	-	1,450	2,187	5,000	B	
III-43	東日本大震災農業生 産再生対策事業補助 金  【農政課】	農業生産の復旧等を図るため、共同利用施設の修繕、整備に要する費用の一部を補助する。  272百万	市		補助金 交付				・H25実績 WCS用収穫機の導入 ・H26事業予定 耕種作物共同利用施設整備 農地生産性回復に向けた取組	-	19,175	10,173	142,150	B	
III-44	震災対策農業水利施 設整備事業  【農林整備課】	農業用水利施設(ため池等)の耐震性検証・耐震化整備(ハザードマップ)を実施する。 市内主要ため池35か所  150百万	市		耐震性 検証			ハザードマップ 作成	H25年度に耐震性検証19か所実施済み。 H26年度に耐震性検証12箇所7月末発注済み。	-	0	31,682	66,200	B	
III-45	鳥獣被害防止緊急対 策事業  【農政課、小高区・ 鹿島区産業建設課】	避難指示区域や作付け制限区域等における鳥獣被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲等を実施し営農再開の推進を図る。  169百万	市			捕獲隊編成等			【捕獲実績】(H23)(H24)(H25) H26 合計 イノシシ 39 134 1,954 259 2,386 ニホンザル 66 41 170 34 311 カラス 13 119 159 26 317 タヌキ 0 15 27 12 54 ハクビシン 0 12 5 2 19 アライグマ 0 0 2 1 3 合 計 118 321 2,317 334 3,090	-	-	76,175	97,582	B	
III-46	福島県営農再開支援 事業補助金  【農政課】	避難区域等において、農業者が円滑に営農活動を再開できるよう農地の除染や住民帰還の進捗に応じて支援する。  304百万	市		補助金の交付				【H25実績】 ・放射性物質の吸収抑制対策 ・放射性物質の交差汚染対策 ・地力増進・景観形成作物栽培への営農再開支援金交付	-	-	15,609	136,570	B	
III-47	農山漁村地域復興基 盤整備総合整備事業 負担金  【農林整備課】	被災した農地・農業用施設復旧のため、県営農山漁村地域復興基盤総合整備事業に対し、市負担金を拠出する。  2,456百万	県市		八沢・右田海老・真野・金沢北東・原町東地区				鹿島区の3地区は換地計画原案の作成作業中。原町区の2地区および八沢地区で工実施中。	-	3,938	113,612	839,424	B	
III-52	無利子・低利融資に よる農家経営支援事 業  【農政課】	農家経営安定資金、農林漁業セーフティネット資金による無利子又は低利子による資金制度の利活用を促進する。  -	市	農家の経営 支援(無利子 低利融資制度) 調査と指導	農家の経営支援(無利子低利融資制度)など民間・国等の制度の普及・啓発				農家の経営支援(無利子低利融資制度)の案内)	0	0	0	0	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
III-53	災害復旧事業(湛水 防除施設・樋門)  【農林整備課】	福島県及び国が事業主体となり各排水機場・ 同排水樋門の復旧を全施設完了する。  2百万	県国	8箇所(八沢、八沢浦、金沢、金沢第二、泉、前向、渋佐、小高地区) 7箇所(小浜、小沢、谷地、塚原第二、村上、村上第二、福浦南部地区)					県により八沢、泉、前向排水機場 については、H25までに復旧済。八沢 浦、小高排水機場はH26完了予定。 国により谷地、村上第二機場はポン プ復旧工事及び建屋補修工事完了 了。	305	335	151	227	B		
III-54	真野川漁港復旧事業  【鹿島区産業建設 課】	真野川漁港から太平洋への河川のがれきを撤去し、 漁港施設の早期復旧を福島県へ働きかけ 推進する。  —	県	がれきの撤去/漁港の復旧					真野川から真野川漁港に侵入する 際の真野川右支にかかる航路の浚渫 及びがれきの撤去を実施した。	0	0	0	0	B		
III-55	ふくしま森林再生事 業  【農林整備課】	間伐等による森林施業や路網整備を一体的に 実施し、森林の公的機能を維持しながら森林の 再生を図る。  401百万	市	森林の調査・計 画作成 森林の調査・計 画作成・ 森林整備					計画作成等業務委託：実施中	—	—	0	55,280	B		
III-56	新規作物栽培実証事 業  【農政課】	資源作物のコスト削減、収量増加等に関する 実証栽培を行う農業者団体に補助金を交付す る。  29百万	市	資源作物の実証栽培					・H26事業予定 デントコーン10ha ソルガム6ha なたね20ha	—	—	—	14,040	C		

【施策】

III-1-② 地域に根ざしている事業所への復興支援

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
III-9	原発事故補償への対 応  【商工労政課】	東京電力への賠償請求について、早期に操業 が再開できるよう迅速な支払いについて国・東 電への要望、補償相談体制への取り組みを行 う。  9百万	市民間	相談窓口体制への支援 東電・国への要望					放射線対策総合センター内で弁護 士・司法書士等による相談業務を実 施。	5,510	40	23	270	B		
III-48	被災事業所等再開支 援事業  【商工労政課】	大震災及び原子力災害などにより被害を受け た事業者が市内で事業再開、継続する場合に必 要となる経費の一部を補助する。  10百万	市	補助金の交付					補助金交付件数 H25:3件 3,651,000円	—	—	3,651	—	E	補助事業内容が県補助 金と重複しており、申 請件数が少なかったた め、H25年度で事業終 了。	
III-57	活力ある商店街支援 事業補助金  【商工労政課】	県の移転、賃貸料などの補助の活用、周知を 行うとともに、市内の空店舗・事務所・工場な どの情報収集、利活用を推進する。  37百万	市民間	空き店舗等の情報収集・紹介 空き店舗補助 県支援の周知					H23 家賃補助 9件 4,270,000円 H24 家賃補助 8件 4,128,000円 改装費補助 3件 1,410,000円 H25 家賃補助 11件 4,716,000円 改装費補助 4件 2,793,000円 H26 家賃補助 12件 4,232,000円 改装費補助 3件 1,549,000円	4,270	5,538	7,509	8,129	B		
III-58	中小企業支援仮設施 設整備事業  【商工労政課】	中小企業基盤整備機構が実施する仮設施設 (工場・店舗・事務所等)の整備事業について 連携して整備を促進する。  12百万	市民間	市内に仮設工場・店舗・事業所等を建設・整備 整備仮設施設の維持管理					市内13カ所に仮設施設(工場・ 店舗・事務所等)を建設し、維持管 理を行った。 7月末現在で78事業所が入居 中。	2,121	2,466	975	3,633	B		
III-59	被災事業所等復興支 援事業(緊急雇用対 策)  【商工労政課】	地域における工業振興を担うコーディネ ーター役を配し、企業力の向上や起業家支援を行 うことで、地域における雇用の場の確保を図 る。  23百万	市	コーディネーターの配置					株式会社ゆめサポート南相馬に委 託し、放射線対策総合センター内 において相談業務を実施している。 ・H25年度相談実績740件 ・雇用人数 1名	0	5,660	5,256	5,876	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26		評価	理由 (評価がD又はEの場合)
III-60	支援の相談窓口 【商工労政課】	(株) ゆめサポート南相馬、商工会議所、商工会等との連携による支援体制の検討、取り組み、要望などを行う。	市 民間						(株) ゆめサポート南相馬、商工会議所、商工会等との連携を図り、企業支援・相談体制の充実を図っている。	0	0	0	0	B		
III-61	震災対策特別資金信用保証料補助金 【商工労政課】	事業所の再開・継続のための融資にかかる負担の軽減支援を行う。	市 民間						23年度 275件 74,588,636円 24年度 76件 21,493,113円 25年度 168件 15,778,005円 26年度 14件 2,970,433円	74,589	21,493	15,778	12,336	B		
III-62	福島避難解除等区域生活環境整備事業 【小高区産業建設課】	避難指示解除準備区域内で、住民の速やかな帰還を図るため、生活必需品を提供する施設の清掃・修繕を行い施設の機能回復を図る。	市						26年度に2件の修繕申請が上がったが、事業対象外の店舗であったため、帰還・再生加速事業で修繕を行った。	-	1,208	0	0	E	対象店舗に該当しないため、事業対象になる帰還・再生加速事業を活用して修繕を行った。	
III-63	旧警戒区域内店舗営業報奨金交付事業 【小高区産業建設課】	避難指示区域に指定されている旧警戒区域において、生活に必要な物資等販売する店舗等の営業を再開した者に対し報奨金を交付する。	市						26年4月以前から営業を再開していた3店舗から申請があがったが、新規事業再開による申請は無い。	-	-	-	25,000	D	当初見込んでいた店舗の再開が遅れており、新規再開事業所の申請が無い。(対象店舗拡充のため要綱を見直している)	

【施策】

Ⅲ-1-③ 街なか活性化

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26		評価	理由 (評価がD又はEの場合)
III-10	街なか賑わい創出事業 【商工労政課】	まちなかひろばの活性化を図り、地域内空き店舗等への新規出店誘導を図るとともに、街なかに賑わいを創出する。	市 民間						【入店数】 市民市場 1/1店舗 チャレンジショップ 3/4店舗 屋台村 5/8店舗	8,858	8,410	8,220	8,080	B		
III-11	商工業活性化PRイベント事業 【商工労政課】	イベント等を通じた市内事業者の商品PRによる商工業の活性化を図る。	市						イベント等に係る関係団体との連絡調整、企画補助、運営等	2,048	2,718	1,660	2,832	B		
III-64	大町地区商業共同店舗整備事業(仮称) 【商工労政課】	原町区大町地内に建設予定の災害公営住宅に入居する住民の買い物などの場の提供を行うとともに、大町地区の商店街の振興を図るため、共同店舗を設置する。	市						基本設計 実施設計 共同店舗建設	-	-	-	6,300	B		
III-65	街なかおもてなし事業 【鹿島区産業建設課】	(仮称) かしまSA内に情報発信施設が整備されることから、市内の魅力をもPRする手段としてマップを作成し、街なかへの流入を促進させ交流人口拡大を図るとともに、併せて街なか活性化へ結びつけるための調査・研究を実施する。	市 民間						マップ作成 調査・研究 民間取組への支援	-	-	-	1,106	C		

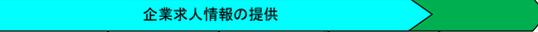
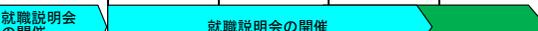
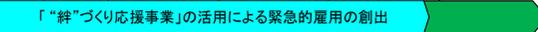
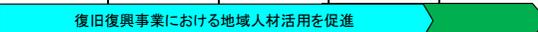
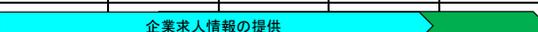
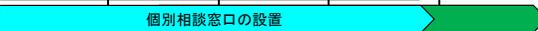
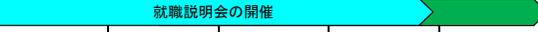
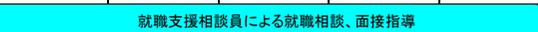
【施策】

Ⅲ-1-④ 観光産業の復興支援

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
Ⅲ-12	観光振興事業  【観光交流課】	・既存観光資源の有効活用 ・新たな観光資源（ホースパークなど馬事文化に関連する施設、観光ホテル）の誘致  5百万	市 民間	観光資源・ルートの再確認	観光ルート等の再設定 物産販売システム構築支援 観光資源施設等の誘致				既存観光資源や被災場所などを線で結ぶ観光ルートを再設定し、ツアー誘致やガイド案内に有効的に活用。	159	462	1,235	769	B	
Ⅲ-13	ニューツーリズム支援事業  【観光交流課】	・農家民宿の再生及び拡大支援 ・ニューツーリズム及び着地型観光の推進支援  5百万	市 民間	農家民宿等意向調査	体験メニュー 観光商品の企画制作 農家民宿宿泊助成	体験バック、観光商品PR			農家民宿の再開及び新規開業の支援を行うとともに、体験宿泊者に対し助成金を交付。 農家民宿営業数 8件（うち新規開業3件） 農家民宿宿泊助成件数 H23：150件 H24：200件 H25：300件	300	400	600	1,399	B	
Ⅲ-14	復興観光ガイド活用事業  【観光交流課】	「観光することもボランティア」の精神の下、被災地と経済復興を応援する旅を誘致する。  2百万	市 民間	観光ガイドの養成	観光ガイドの養成及び活用				観光ガイド案内件数 H24：74団体 1,857人 H25：136団体 3,762人	-	174	315	634	B	
Ⅲ-15	交流人口拡大支援事業  【観光交流課】	新たに災害防止協定を結んだ南砺市ほか、被災地支援自治体との民間レベル交流の推進及び支援を行う。  21百万	市 民間	民間交流助成制度の構築	民間交流活動に対する奨励金の交付 支援自治体等との相互交流事				交流人口拡大支援事業数 H24：16件 H25：14件	-	500	500	9,875	B	
Ⅲ-16	復興支援ツアー誘致事業  【観光交流課】	「観光することもボランティア」の精神の下、被災地と経済復興を応援するたびの誘致を行う。  12百万	市 民間	旅行各社意向調査	宿泊助成 復興支援ツアー企画制作 復興支援ツアーPR				復興支援ツアー誘致数 H24：35団体 1,000人 H25：56団体 2,000人	-	2,237	4,515	4,806	B	
Ⅲ-17	サービスエリア利活用拠点整備事業  【SA利活用推進課】	サービスエリア利活用拠点施設を核とした地域全体の復興事業を行う。  1,476百万	市	進入路用地買収 物件移転補償	進入路工事 上下舗装工事 水道工事 敷地造成工事 植栽工事	スマートIO基礎調査業務委託	基本設計 実施設計	施設建設工事	H23：道路・造成・上下水道設計 H24：建築基本設計・用地買収・物件補償・各種調査 H25：用地買収・物件補償・進入路敷地造成工事・施設連結協議 H26：建築・舗装・上下水道・外構工事	34,187	52,867	394,628	1,497,559	B	
Ⅲ-49	農家民宿経営及び野菜おまかせ便事業  【商工労政課】	農家民宿による農業体験や定期的な野菜の宅配による本市農産物の安全性をPRするとともに被災者の雇用拡大と人材育成を図る。  45百万	市		農業体験、野菜のおまかせ便実施				一般社団法人いちばん星プロジェクトに委託し、農家民宿の運営及び「野菜おまかせ便」を実施している。 ・雇用人数 延べ5人	0	811	12,730	14,601	B	
Ⅲ-50	民間経済復興活動支援事業  【観光交流課】	民間事業者等が南相馬市の経済復興を主たる目的として実施する活動を支援し、南相馬市のイメージアップと復興における機運醸成を図る。  11百万	市		報奨金の交付				民間経済復興活動認証数 H23：37件 H24：15件 H25：19件 報奨金交付件数及び金額 H23：21件 2,475千円 H24：10件 1,000千円 H25：19件 1,850千円	3,817	1,000	1,850	3,000	B	
Ⅲ-51	観光物産復興PRイベント事業  【観光交流課】	観光物産における風評被害を解消し、観光客等の誘致、特産品等の販売促進を図り、首都圏等において観光PR、特産品販売等のPRイベント事業を企画・実施する。  8百万	市		観光物産PR事業の実施				市外復興PRイベント参加数 H23：10件 H24：7件 H25：20件	-	2,270	2,391	2,648	B	

【施策】

Ⅲ-1-⑤ 雇用創出・確保

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
Ⅲ-18	被災失業者の地域就職支援 (相双地域雇用創出推進協議会)  【商工労政課】	被災者を中心とする求職者等に対し、企業求人情報の提供体制を充実させ、個別相談窓口の設置や就職説明会などの就職機会創出の活動を実施して産業人材の地域定着を図る。  9百万	市国	  					相双地域雇用創出推進協議会を設立し、就職説明会を開催して企業求人情報を提供、また各種講座を開催することで就職に結びつく資格の取得、就職機会を創出している。	6,008	2,057	0	0	B		
Ⅲ-19	緊急的な地域雇用の創出  【商工労政課】	緊急的な雇用の維持や創出に効果の高い事業に取り組む。  —	市県						県の「絆づくり応援事業」を活用し、人員が不足している課所に人員を配置した。	0	0	0	0	B		
Ⅲ-20	復旧復興に関する事業への地域人材の雇用  【商工労政課】	被災失業者への地域就職支援と歩調を合わせて、様々な分野での復旧復興事業における地域人材活用を促進する。  —	市						相双地域雇用創出推進協議会を設立して就職支援を行うとともに、緊急雇用創出基金事業を活用した市の事業を展開し、地域人材活用を促進している。	0	0	0	0	E	個別相談窓口の設置、就職説明会の開催等の事業を、相双地域雇用創出推進協議会に引き継いだ。	
Ⅲ-21	復興住宅施設建設促進事業補助金  【商工労政課】	復興作業者等の住宅施設建設に対し支援を行う。  177百万	民間						24年度 8件 79戸 39,258,000円 25年度 13件 77戸 38,500,000円 26年度 2件 36戸 13,000,000円	—	38,258	38,500	50,000	D	居住者の制限があり、申請件数が伸びないため。	
Ⅲ-65	被災失業者の地域就職支援  【商工労政課】	被災者を中心とする求職者等に対し、企業求人情報の提供体制を充実させ、個別相談窓口の設置や就職説明会などの就職機会創出の活動を実施して産業人材の地域定着を図る。  —	市 (国委託)	  					市のHPに定期的に企業求人情報を掲載するとともに、就職説明会などを開催した。	0	0	0	0	B		
Ⅲ-66	新卒者就職支援事業  【商工労政課】	雇用情勢の特に厳しい来春高校卒業予定者の就職を支援するため、県の行う就職促進支援員配置事業と連携して、市内各高校の就職希望者への就職相談、面接指導等を行う。  10百万	市						市内各高校にキャリアカウンセラーを派遣し、就職希望者への指導を行った。 H25年度に指導を受けた生徒数 延べ1,120人	1,713	1,586	1,820	2,012	B		
Ⅲ-67	南相馬求人・求職マッチング事業 (仮称)  【商工労政課】	市外の求人倍率の低い地域で合同就職説明会を開催することにより、当該地域の求職者と南相馬市内事業所とのマッチングを行い、市内での就職に結びつける。  15百万	市						第1回南相馬市合同就職面接会を福島市内会場で実施する。	—	—	—	6,055	B		
Ⅲ-68	南相馬市新規就職者応援事業 (仮称)  【商工労政課】	市内の人手不足に対応するため、新たに市内の事業所に就職したものについて、1年以上同じ事業所に勤めること等の条件を付けたうえで支度金を支給する。  218百万	市						南相馬市就職者応援事業奨励金について広報活動を実施。 9月より申請受付開始。	—	—	—	77,212	C		

【施策】

Ⅲ-1-⑥ 特区制度を活用した復興支援

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
Ⅲ-22	応急仮設建築物活用事業  【商工労政課】	復興特区法に規定された応急仮設建築物の存続期間の延長の特例を活用することで、震災により被災した店舗・工場・事務所等の早期再開と継続へ向けた支援を行う。  —	市						応急仮設施設に関する存続期間を延長。	0	0	0	0	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
III-23	復興特区支援利子補給金制度 【商工労政課】	復興に向けて、本市の中核となる事業に必要な資金の融資に対して利子補給金を支給することにより、事業の円滑な実施と雇用の維持・創出を支援する。	市		特例の実施				認定企業数 H24: 1件 H25: 1件 H26: 1件	0	0	0	0	B		
III-24	ふくしま産業復興投資促進特区 【商工労政課】	復興特区法に規定された課税の特例等を活用することで、製造業等の企業の新・増設を促進し、被災者等の雇用の場を確保・創出する。	市県		特例の実施				指定企業数 H24: 2件 H25: 1件 H26: 3件	0	0	0	0	B		
III-25	福島県確定拠出年金復興特区 【市民課】	復興特区法に規定された確定拠出年金法の特例により、脱退一時金を以下の地域振興事業に要する資金の一部に活用して地域の活性化を図る。	市県		特例の実施				確定拠出年金脱退一時金使用証明書 交付件数 4件	-	-	-	-	B		
III-26	農山漁村再生特区 (仮称) 【農林水産課】	復興特区法に基づく課税の特例等を活用し、これまで地域を支えてきた農林水産事業者の復興を支援、持続可能な観点で食料供給基地としての福島の農山漁村の維持・再生を目指す。	市県		25年度中の認定を予定				H25年度中に農林水産業特区の区域指定	-	0	0	0	E	国・県において、申請までのスケジュールが変更となった。	
III-27	観光促進特区 (仮称) 【観光交流課】	復興特区法に規定された課税の特例等を活用し、観光交流の促進により交流人口の拡大を図り、すそ野の広い観光関連産業を集積・振興することで魅力のある観光地づくりを推進する。	市県		26年度中の認定を予定				福島県観光交流局による「ふくしま観光復興促進特区 (仮称)」の意向調査が実施された。(H25.7) ふくしま観光復興促進特区に係る復興産業集積区域図等を提出した。(H26.6)	-	0	0	0	E	国・県において、申請までのスケジュールが変更となった。	
III-28	新たな規制の特例措置等の提案 【企画課】	復興を加速させるための、税制上、財政上、金融上の前例にとらわれない強力な支援措置について、国・県に対して提案・要望を行う。	市		特例措置の検討・提案				財政、税制支援について国・県に対して要望を実施 H24: 4件9回 H25: 4件8回 H26: 要望の実績なし (7月末時点) ※企画課以外の要望等件数・回数を除く	-	0	0	0	B		

【基本施策】

Ⅲ-2 新たな産業創出

＜目標＞

地域特性と地域資源を生かした新たな産業を興すことにより、地域の活力を取り戻します。

【施策】

Ⅲ-2-① 工業基盤整備推進

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)
Ⅲ-29	企業誘致推進事業  【商工労政課】	既存企業等の本社訪問による「工場の拡張」や「雇用の安定確保」の要望活動及び県企業誘致推進協議会が主催する企業立地セミナーに参加し、企業誘致を推進する。  15百万	市		既存企業等の本社訪問、企業立地セミナー、立地ガイダンスへの参加、市内主要企業懇談会				H23：企業懇談会開催 H24・25：企業懇談会・経済復興懇談会開催、各種企業立地セミナー参加 H26：企業立地セミナー参加（大阪）	1,062	4,960	1,608	2,666	B	
Ⅲ-30	復興工業団地整備事業  【商工労政課】	復興計画に基づき、工業団地の整備を進めるための基本設計・実施設計の策定を行う。  6,069百万	市	基本構想	測量・調査 基本計画設計	基本設計 実施設計	造成工事		H23：基本構想 H24：測量・地質調査・基本計画策定 H25：基本設計策定・実施設計着手 H26：実施設計作業中	0	60,166	44,415	162,571	B	
Ⅲ-31	下太田工業用地造成事業  【商工労政課】	平成24年度に取得した下太田地区の工業用地の共有部分の造成工事を行う。  1,194百万	市		用地取得 測量・設計	造成工事			H24：用地取得、実施設計 H25：造成工事発注～完了 H26：土地売買契約（1企業）	—	935,909	257,847	—	A	

【施策】

Ⅲ-2-② 新産業創出

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)
Ⅲ-32	“再生可能エネルギー基地”の形成  【商工労政課・新エネルギー推進課】	バイオマス発電・太陽光発電・風力発電を中心とした“再生可能エネルギー基地”を形成し、全市のエネルギーをその基地で賄うことができる“自家発電のまち”（エネルギーの地産地消地域）を目指すため、関係する機関や企業等の誘致を行う。  —	市		関連企業の誘致				H26：泉地区へ藻類バイオマス研究施設と技術研修用太陽光発電所を誘致。	—	0	0	0	B	
Ⅲ-33	木質バイオマス施設緊急整備事業  【農林整備課】	災害がれきや森林の除染等で発生する木質燃料を活用し発電事業を行う。  6,995百万	市		調査事業	検討委員会 準備会	検討委員会	発電所建設	木質バイオマス発電施設建設等緊急調査事業業務委託完了	—	58,000	298	1,236	D	委員会準備会の内容について検討中
Ⅲ-34	県環境創造センターの誘致  【生活環境課】	県が設置を進める環境創造センターの誘致を図る。  —	市		誘致活動	実施設計・建設工事(県事業)			原町区萱浜地区にて、平成27年度開所に向け工事中。	—	—	—	—	B	
Ⅲ-35	浜地域農業再生研究センターの誘致  【農政課】	県が設置を進める浜地域農業再生研究センターの誘致を図る。  —	市		浜地域農業再生研究		施設建設		福島県において、原町区萱浜地区内での整備を進めている。	—	—	—	—	B	

【施策】

Ⅲ-2-③ 既存産業の強みを生かした新たな産業創出

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
Ⅲ-36	ロボット産業協会 運営費補助  【商工労政課】	地域の工業生産を回復させ、基盤産業の機械工業関連産業の復興施策として、ロボット工学産業など新分野への進出を促進する。  11百万	市 民間		南相馬ロボット産業協会への運営補助				【H24】 南相馬ロボット産業協会へ運営費補助 【H25及びH26】 ゆめサポート南相馬へロボット工学産業推進のための業務を委託及び南相馬ロボット産業協会へ運営費補助	0	500	6,931	8,416	B		
Ⅲ-37	新分野研究開発関連 施設集積事業  【商工労政課】	国内の放射線研究関連施設や地域の製造業の発展方向性を研究する機関の集約を促進する。  —	市		研究開発機関、参画企業等の誘致活動				H24： 廃炉作業の研究開発拠点施設「モックアップ施設」の誘致活動 H25： ロボットテストフィールド拠点整備実現に向けての誘致活動 H26： ロボットテストフィールド拠点整備実現に向けての誘致活動を継続	0	0	0	0	B		

【施策】

Ⅲ-2-④ 安定経営を目指した複合経営の促進 (EDEN計画)

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
Ⅲ-38	被災農家経営農業機 械・施設等貸付支援 事業  【農政課】	被災農業経営体に対し農業機械及び農業施設等を貸与し、農業者の経営を支援する。  4,115百万	市		農業機械貸与支援 植物工場棟設置				H24 21件 (実績) H25 48件 (実績) H26 137件 (計画) H24 660㎡×2棟 (実績) H26 管理運営者の決定 (H26.7) 建設工事 (計画)	0	156,706	104,777	1,740,610	B		
Ⅲ-39	先端農商連携実用化 研究事業補助金  【農政課】	先端技術を活用したシステムの先端的農業システムの実証に加えて、出口となる消費者のニーズを捉えた収益性の高い枠組みの実証を実施する事業者へ、市の販路開拓調査事業として補助する。  —	市 民間		風評被害対策 及び販路開拓 の調査事業				Ⅲ-38で市事業として実施 ・先端技術活用 円形水槽と自動スプレーシステム ・販路開拓調査 販路 (ヨークベニマル) と協議し、栽培品目を検討のうえ決定	0	0	—	—	A		
Ⅲ-40	南相馬農業復興事業 体設立検討事業  【農政課】	被災を受けた農地・農業用施設等の復興・復旧を進め、市の農業の将来を担う経営体・組織の育成をするための南相馬農業復興事業体の設立について検討する。  1百万	市 民間		検討委員会の 開催				H24 農業法人設立セミナー開催 1回	0	1	—	—	A		
Ⅲ-41	植物工場推進事業  【農政課】	植物工場・施設園芸を推進するにあたり協議会等を設置し、今後の農政展開について検討する。  1百万	市 民間		協議会の設置、運営				H24 植物工場先進事例視察研修会を1回を開催し、市内農業者への啓発普及を図った。	—	178	0	—	A		
Ⅲ-42	被災地域農業復興総 合支援事業 (効果促 進事業)  【SA利活用推進課】	特産品開発・加工品開発を行うとともに、開発された製品の販路開拓を目的とした企画・営業・販売の人材育成を併せて行う。  95百万	市		特産品企画開発・プロモーション・プロデュース業務				H24： 起業、復興活動意欲のある市民のスキルアップ活動を8回実施し 人材育成、産品開発を行った。 H25： 15回実施 H26： 実際の商品開発のため各企業団体へ支援指導	—	19,345	30,554	36,561	B		

【主要施策】

## IV 防災まちづくり

【基本施策】

### IV-1 災害に強いまちの創造

《目標》

甚大な被害をもたらした今回の災害を教訓として、ハード・ソフト両面にわたる災害対策の充実を図り、安全・安心のまちをつくります。

【施策】

#### IV-1-① 災害に強い都市基盤整備

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
IV-1	社会資本整備総合交付金事業(復興)  【土木課】	護岸堤防の嵩上げに伴い、河川堤防の嵩上げ及び河川改修を施し、津波災害に強い都市基盤の整備を図る。  461百万	市						実施設計完了 工事発注準備中	0	18,690	32,798	208,800	B	
IV-2	防災集団移転促進事業  【都市計画課】	移転促進区域の設定、住宅団地の整備、移転者に対する助成等について、国土交通大臣に協議しその同意を得て、集団移転促進事業計画を定め事業を実施する。  22,290百万	市						<ul style="list-style-type: none"> <li>事業計画による住宅団地の計画数 36地区</li> <li>住宅団地の選定21地区</li> <li>住宅団地の工事完了13地区、工事中8地区</li> <li>住宅団地の分譲契約13地区</li> <li>移転費助成1式</li> </ul>	0	854,599	7,528,786	9,342,337	B	
IV-3	復興事業推進埋蔵文化財発掘調査事業  【文化財課】	防災集団移転等に伴い移転地に係る発掘調査を実施する。  150百万	市						調査実績件数 26件 防災集団移転関連 17件 災害公営住宅建設関連 4件 罹災者移転関連 5件	-	18,139	29,921	19,738	B	
IV-4	防災集団移転関連道路整備事業  【土木課】	復興計画における土地利用計画に基づき、各ゾーン間の最良なネットワークを構築し、且つ災害に強い道路整備を図る。  757百万	市						高見町北萱浜線 実施設計完了 用地交渉中、工事施工中  2-8号線 実施設計完了 工事発注準備中  萱浜零線 実施設計中 用地交渉中	-	9,883	38,377	326,515	D	萱浜零線において、地権者の同意が一部得られないため。
IV-5	避難路等の道路標識の整備  【危機管理課】	沿岸部における避難経路を見直し、避難市民が避難場所までの方向、距離などがわかるような誘導看板を設置し、避難における安全を確保する。  90百万	市							-	-	-	-	C	
IV-6	津波到達地点の表示(道標の設置)  【危機管理課】	津波被害を後世に伝え、津波に対する防災意識の高揚を図るため、津波到達地点に表示看板を設置する。  3百万	市							-	-	-	-	C	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)																																																																													
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)																																																																												
IV-7	災害復旧事業(都市公園)  【都市計画課】	東日本大震災により被災した北泉海浜総合公園の復旧を図る  908百万	市		査定設計		(1工区) 復旧工事	(2工区) 復旧工事	H25: 災害復旧測量設計 A=10.1ha H26: 都市公園土木施設工事 着手 都市公園電気設備工事 着手 都市公園機械設備工事 着手	-	0	76,094	524,200	B																																																																													
IV-8	公園緑地整備事業  【都市計画課】	海岸防災林を活用し、震災メモリアルパークなど犠牲となった人々を鎮魂・供養し、震災の経験を後世に継承出来るよう、多くの人々が集える公園整備を図る。  算定中	市					実施設計		-	-	-	-	C																																																																													
IV-9	復興市民植樹祭事業  【生活環境課】	東日本大震災により被災した沿岸部に整備する防潮堤に市民等の手によりいのちを守る防潮林を築き防災機能の再建、ふるさと復興の機運醸成を図る。  19百万	市			市民植樹祭の実施			H25: 鹿島区南右田にて開催。 参加人数 約3,000人 植樹本数 20,000本	-	-	802	0	D	実施場所及び植樹の樹種について、福島県と協議中である。																																																																												
IV-10	都市防災推進事業  【都市計画課】	震災により被災した北泉海浜総合公園及びその周辺を含むエリアの津波シミュレーションを行い周辺土地利用や防災機能の検討を行う。  10百万	市		調査事業				都市防災推進事業計画検討 1式 津波シミュレーション 4ケース (高盛土H=10m)	-	3,690	5,550	-	A																																																																													
IV-26	市道災害復旧事業  【土木課】	道路の被災状況を詳細に把握し、復旧作業を行うと共に、新たな土地利用計画に基づき、被災した道路の復旧等(廃道、法線変更)の検討を含め、最適なネットワークを構築する。  2,424百万	市		【20km圏外】 査定設計(津波) 実施設計(津波) 工事(津波) 査定設計(地震) 工事(地震)		査定・工事(津波)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区域</th> <th>被災原因</th> <th>種別</th> <th>災害査定</th> <th>工事発注</th> <th>工事完了</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">区域外</td> <td rowspan="2">地震</td> <td>完了件数</td> <td>74</td> <td>74</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>被災箇所</td> <td>74</td> <td>100%</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域外</td> <td rowspan="2">津波</td> <td>完了件数</td> <td>49</td> <td>38</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>被災箇所</td> <td>49</td> <td>100%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域内</td> <td rowspan="2">地震</td> <td>完了件数</td> <td>94</td> <td>94</td> <td>79</td> </tr> <tr> <td>被災箇所</td> <td>94</td> <td>100%</td> <td>84%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域内</td> <td rowspan="2">津波</td> <td>完了件数</td> <td>38</td> <td>31</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>被災箇所</td> <td>38</td> <td>100%</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域外</td> <td rowspan="2">地震</td> <td>完了件数</td> <td>123</td> <td>113</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>被災箇所</td> <td>123</td> <td>100%</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域内</td> <td rowspan="2">地震</td> <td>完了件数</td> <td>132</td> <td>125</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>被災箇所</td> <td>132</td> <td>100%</td> <td>74%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>完了件数</td> <td>255</td> <td>238</td> <td>207</td> </tr> <tr> <td></td> <td>被災箇所</td> <td>255</td> <td>100%</td> <td>81%</td> </tr> </tbody> </table>	区域	被災原因	種別	災害査定	工事発注	工事完了	区域外	地震	完了件数	74	74	74	被災箇所	74	100%	74	区域外	津波	完了件数	49	38	35	被災箇所	49	100%	80%	区域内	地震	完了件数	94	94	79	被災箇所	94	100%	84%	区域内	津波	完了件数	38	31	19	被災箇所	38	100%	50%	区域外	地震	完了件数	123	113	109	被災箇所	123	100%	89%	区域内	地震	完了件数	132	125	98	被災箇所	132	100%	74%	全体	完了件数	255	238	207		被災箇所	255	100%	81%	177,755	418,779	1,025,949	956,450	B	
区域	被災原因	種別	災害査定	工事発注	工事完了																																																																																						
区域外	地震	完了件数	74	74	74																																																																																						
		被災箇所	74	100%	74																																																																																						
区域外	津波	完了件数	49	38	35																																																																																						
		被災箇所	49	100%	80%																																																																																						
区域内	地震	完了件数	94	94	79																																																																																						
		被災箇所	94	100%	84%																																																																																						
区域内	津波	完了件数	38	31	19																																																																																						
		被災箇所	38	100%	50%																																																																																						
区域外	地震	完了件数	123	113	109																																																																																						
		被災箇所	123	100%	89%																																																																																						
区域内	地震	完了件数	132	125	98																																																																																						
		被災箇所	132	100%	74%																																																																																						
全体	完了件数	255	238	207																																																																																							
	被災箇所	255	100%	81%																																																																																							
IV-27	河川施設災害復旧事業  【土木課】	東日本大震災により被災した河川施設の復旧を行う。  426百万	市		【鹿島区】L=550m 査定設計 実施設計・工事				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区域</th> <th>種別</th> <th>災害査定</th> <th>工事発注</th> <th>工事完了</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">鹿島区</td> <td rowspan="2">完了件数</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>被災箇所</td> <td>1</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原町区</td> <td rowspan="2">完了件数</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>被災箇所</td> <td>4</td> <td>100%</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>完了件数</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>被災箇所</td> <td>5</td> <td>100%</td> <td>60%</td> </tr> </tbody> </table>	区域	種別	災害査定	工事発注	工事完了	鹿島区	完了件数	1	0	0	被災箇所	1	0%	原町区	完了件数	4	3	3	被災箇所	4	100%	75%	全体	完了件数	5	3	3		被災箇所	5	100%	60%	-	28,522	96,017	296,042	B																																													
区域	種別	災害査定	工事発注	工事完了																																																																																							
鹿島区	完了件数	1	0	0																																																																																							
		被災箇所	1	0%																																																																																							
原町区	完了件数	4	3	3																																																																																							
		被災箇所	4	100%	75%																																																																																						
全体	完了件数	5	3	3																																																																																							
	被災箇所	5	100%	60%																																																																																							
IV-28	海岸防災林造成関連事業  【農林整備課】	東日本大震災により発生した瓦礫を活用し海岸防災林内に一部高盛土を整備する。  295百万	市		測量調査		高盛土造成工事		測量設計委託(鹿島・原町): 完了 測量設計委託(小高)発注: H27.3まで 造成工事: 関係機関と協議中	-	-	7,823	86,300	B																																																																													
IV-29	出土遺物整理収納施設整備事業  【文化財課】	復興事業推進埋蔵文化財発掘調査事業(IV-3)の効果促進事業で、発掘調査を円滑に実施するための整理等及び収納棟を整備する。既設建物(事務室・整理室・収納室): 596.52㎡ 新設収納棟: 300㎡ 土地公有化: 2,444.2㎡  151百万	市		不動産鑑定評価 土地・建物買上		土地・建物買上 収納棟建築 備品購入		H25: 不動産鑑定委託業務	-	-	494	140,969	D	個人所有地分の土地売買が合意に至らず、代替地の検討等を行っている。																																																																												
IV-30	災害関連地域防災がけ崩れ対策事業  【土木課】	東日本大震災によりがけ崩れが発生し、そのまま放置すると人家等に多大なる被害を及ぼすと認められることから、がけ崩れ防止工事をするものである。  80百万	市				測量設計・工事		測量設計中	-	-	0	75,000	B																																																																													

【施策】

IV-1-② まちの耐震化

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
IV-11	小中学校施設耐震改修事業  【教育総務課】	学校、屋内運動場等の耐震改修を計画的に行う。  3,430百万	市						H23: 石神中学校舎実施設計 H24: 原一中屋体改築 (1,777㎡) 石神中耐震改修 (2,062㎡) 上真野小校舎耐震改修 (2,330㎡) 小高中屋体耐震改修 (1,350㎡) H25: 原一中屋体改築 (1,777㎡) 石神中学校舎耐震改修 (2,062㎡) 上真野小校舎耐震改修 (2,330㎡) 小高中屋体耐震改修 (1,350㎡) 石二小校舎実施設計 原三小校舎実施設計 太田小学校校舎耐震改修 大甕小校舎実施設計 H26: 石神中学校舎耐震改修 (2,062㎡) 石二小校舎耐震改修 (2,513㎡) 原三小校舎耐震改修 (2,076㎡) 太田小校舎耐震改修 (2,593㎡) 大甕小校舎耐震改修 (2,776㎡)	20,202	207,652	1,024,848	1,304,678	B	
IV-12	水道施設耐震診断事業  【水道課】	新耐震基準以前に建設された水道施設の耐震診断を実施する。  22百万	市						耐震診断業務 (H25) ・小高第1浄水場 (浄水池、配水池) ・牛越浄水場 (第1-1及び第2配水池) ・矢川原浄水場 (管理棟、第1-1配水池)	-	-	17,181	-	A	
IV-13	配水施設の耐震化 (緊急遮断弁の整備)  【水道課】	震災時の応急給水水量確保の為、小高区浄水場の配水池に緊急遮断弁を整備する。  16百万	市							-	-	-	15,336	C	
IV-14	原町第一下水処理場耐震改築  【下水道課】	老朽化した施設の耐震化を計画的に進め、災害に強い都市基盤の整備を図る。  20百万	市						H26年度：耐震調査委託	-	-	-	9,800	B	
IV-31	生涯学習施設耐震診断調査事業  【文化スポーツ課】	施設利用者が安心して生涯学習活動ができるよう、昭和57年の建築基準法改正以前に建築された生涯学習施設の安全機能を調査するため、太田・大甕・高平・石神生涯学習センターの耐震診断を行う。  -	市						耐震診断調査の国庫補助金 (社会资本整備総合交付金) の平成27年度予算へのエントリーを平成26年7月に行った。	-	-	-	0	E	耐震診断調査について、当初平成26年度実施を予定していたが、国のエントリーが、当初予算編成時には終了しており、平成27年度補助金へのエントリーとなったため、調査実施が翌年度となった。
IV-32	上町児童センター耐震改修事業  【幼児教育課】	老朽化した施設の耐震化を計画的に進め、災害に強い安心・安全な環境整備を図る。  33百万	市						耐震改修工事設計業務委託発注 (履行期間：26.7.8~26.9.19) 設計完了後、年度内完成に向け工事発注	-	-	-	32,972	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)	
IV-33	管理棟・配水池等の耐震化(構造物)  【水道課】	新耐震基準以前の施設について耐震診断を行い、その結果を踏まえ、耐震改修工事を計画的に行う。  36百万	市				小高第1配水池及び浄水池耐震補強設計 牛越第1-1配水池及び牛越第2配水池耐震補強設計 矢川原浄水場管理棟耐震補強設計 矢川原第1-1配水池棟耐震補強設計	水道施設の耐震改修補強工事(H27以降)	耐震補強実施設計(H26) ・小高第1浄水場(浄水池、配水池) ・牛越浄水場(第1-1及び第2配水池) ・矢川原浄水場(第1-1配水池)	-	-	-	35,532	B		

【施策】

### IV-1-③ 防災基盤の整備

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)	
IV-15	消防・防災センター整備事業  【危機管理課】	消防防災の拠点となる消防・防災センターを整備する。  1,385百万	市	基本設計・実施設計・建設工事			庁舎解体。外清工事等		H23：基本設計 H24：実施設計 H25：建築工事1期 H26：建築工事2期	9,450	61,407	285,507	1,306,061	B		
IV-16	防災行政無線災害復旧整備事業  【危機管理課】	同報系防災行政無線のデジタル方式による復旧・拡充、移動系防災行政無線の整備、戸別受信機の配備を行う。  1,646百万	市	旧警戒区域を除く市内の同報系防災行政無線のデジタル化による復旧及び新設	旧警戒区域内の同報系防災行政無線のデジタル化による復旧				屋外子局114局 戸別受信機26,750個 沿岸監視カメラ3箇所 気象観測装置9ヶ所 移動系無線110台 その他情報システムとの連携	0	1,402,472	243,453	-	A		
IV-34	消防鹿島分署改築・防災倉庫設置事業  【鹿島区地域振興課・危機管理課】	狭あいで老朽化している広域消防鹿島分署について、防災・消防・救急体制の充実・強化を図るため、出勤に最適な場所への移転改築を行う。  120百万	市				移転場所の選定 耐震診断	用地取得	移転先の場所や必要面積について消防鹿島分署等と協議しながら候補地を選定中。	-	-	-	-	B		
IV-35	防災備蓄倉庫整備事業  【危機管理課】	震災の経験を踏まえ、今後の災害発生に備えるため、防災拠点となる防災備蓄倉庫を整備するとともに、災害発生時に必要な食糧、水、毛布等の備蓄品を整備する。  5百万	市				基本計画 実施計画	建設工事		-	-	-	4,310	C		

【施策】

IV-1-④ 交通インフラの整備

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)
IV-17	原町川俣線改良整備 【土木課】	八木沢峠のトンネル化を含めた改良整備促進 要望活動 1百万	市	原町川俣線整備促進期成同盟会による陳情・協議					国土交通大臣他に対し要望 H25年度からトンネル本体工事 (H25～H29)に着手し、H30年度早期 の整備完了を目指す。	0	0	0	40	B	
IV-18	常磐自動車道開通に 係る要望活動 【土木課】	事業を休止することなく、北部延伸の要望を 国等に強く行っていくとともに、地域経済等へ の影響を訴え、全線開通の要望を国等に行っ ていく。 1百万	市	常磐自動車道建設促進期成同盟会による要望活動					国土交通大臣他に対し要望 浪江IC～南相馬IC間(延長18k m)はH26年内、相馬IC～山元IC(延 長23km)はH26年内の開通を予定、 残区間の常磐富岡IC～浪江IC間(延 長14km)においてもH27年ゴールデ ンウィークまで開通を目指すとなっ ている。	53	78	157	292	B	
IV-19	サービスエリア利 用拠点整備事業(ス マートICの設置) 【SA活用推進課】	サービスエリア活用拠点施設進入路とサー ビスエリアを結ぶ連絡通路を整備する。 0百万(Ⅲ-17で計上)	市						H23より国県等関係機関と協議を進 め、H25.2.20地区協議会を設立し た。その上でH25.5.17連結許可申請 をした結果、H25.6.11連結許可が下 り、Ⅲ-17事業にて工事を行っている。	4,334	4,053	-	-	B	
IV-36	JR常磐線復旧等要 望活動 【企画課】	JR東日本に対して、未復旧区間の代替措置、 早期の全線開通、更なる輸送力の充実・強化を 要望する。 1百万	市	常磐線活性化協議会による陳情・協議					<ul style="list-style-type: none"> <li>福島県鉄道活性化対策協議会とし ての要望に常磐線の早期運転再開包 含させ、JR東日本に対して要望活 動を毎年行っている。 H24: 2回 H25: 2回</li> <li>また、南相馬市単独で、復興大臣 及びJR東日本に対して要望活動 を行った。 H23: 3回 H24: 10回 H25: 3回</li> <li>JR水戸支社との運転再開に向け た協議を行っている。 H25: 3回 H26: 1回</li> </ul>	0	39	26	26	E	常磐線の全線開通は、 当面難しいことから、 現在、JR東日本水戸 支社と、復興の加速化 及び住民の帰還支援の ために原ノ町駅～小高 駅間の早期運転再開に ついて協議を行っている。

【施策】

IV-1-⑤ 防災計画の見直し

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
IV-20	災害時相互支援体制の構築  【危機管理課】	東日本大震災及び原子力災害の教訓を踏まえ、今後の大規模災害時における基礎的自治体間の相互支援の有効性及び重要性に鑑み、他自治体との連携強化を図るため災害時相互応援協定締結を働きかける。	市	県外自治体へ協定締結の働きかけ					H23：富山県南砺市 滋賀県近江八幡市 H24：北海道名寄市、福島県北塩原村 新潟県小千谷市 H25：新潟県燕市、愛知県知多市 群馬県片品村	0	0	0		B	
IV-21	地域防災計画策定事業  【危機管理課】	東日本大震災及び原子力災害の教訓を踏まえ、ハード・ソフト面にわたる災害対策の充実を図り、安全・安心なまちをつくるため、本市の防災対策の基本方針となる南相馬市地域防災(まちづくり)計画の見直しを行う。	市		災害対応	防災計画の見直し	防災会議の開催	国・県協議	H24～H26 津波ハザードマップの作成、配布 防災計画の見直し 防災会議の開催	—	7,930	0	12,775	D	本計画策定の基礎となる県の計画等において、遅延が生じたことに伴い、本計画策定にも遅れが生じている。
IV-22	災害記録編纂事業  【危機管理課】	東日本大震災及び原子力災害の実態を調査し、次世代に記憶・教訓として継承するため、災害記録を編纂する。	市		災害記録の編纂				災害記録誌の編纂	—	7,329	—	—	A	

【施策】

IV-1-⑥ 地域防災力の強化

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
IV-23	市総合防災訓練  【危機管理課】	東日本大震災及び原子力災害の教訓を踏まえ、地域特性や防災環境の変化を捉えながら、訓練内容の十分な検証と見直しを行ったうえで、市総合防災訓練を実施する。	市		訓練内容の協議、見直しの検討	訓練内容の見直し	防災訓練の実施		H24：訓練内容等の協議、検討 H25：10月13日訓練実施 H26：9月28日実施予定	—	0	1,506	3,178	C	
IV-24	自主防災組織  【危機管理課】	常備消防と協力し、自主防災組織に対する定期的な訓練実施の働きかけと自主防災組織の結成率100%を目指す。	市	各自主防災組織への訓練実施の働きかけ未結成行政区への結成依頼					H26：本陣前2自主防災会結成	0	0	0	0	B	
IV-25	小高復興語り部育成運営支援事業補助金 【小高区地域振興課】	震災・原発事故の状況や小高の歴史を来訪者等に語る「語り部」の育成に対して補助金を交付する。	市			補助金の交付			H25：語り部教本作成 教本印刷600部 H26：補助金交付決定済	—	—	380	500	B	

【主要施策】

V 人づくり・子育て環境の充実

【基本施策】

V-1 未来を拓く子どもの育成・世代を超えた人づくり

《目標》

次代を担う子どもたちが、将来への希望に輝き、豊かな自然の中で、健康ではつらつと育つことのできる環境を取り戻します。また、被災したことにより命の尊さやふるさとの大切さを学ぶとともに、困難に立ち向かう強さを併せ持った子どもたちをはぐくみます。

これからの復興を担う若者を含む市民が、自らの知識と能力を発揮するとともに、やさしさや思いやりを持った地域のリーダーとして活躍できるよう育成を図ります。

【施策】

V-1-① 被災した子どもたちの支援

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
V-1	幼稚園・保育園における相談体制の充実  【幼児教育課】	・日常生活指導や専門家の指導の下カウンセリングを行うなどの相談体制を充実する。 ・必要に応じ嘱託医や臨床心理士による相談体制を構築する。  2百万	市						臨床心理士による相談を実施	-	-	-	-	E	既に男女共同こども課で幼稚園・保育園の巡回相談、保護者・保育士等との個別相談を実施している。
V-2	子どもの健康を守る安全・安心対策支援事業  【学校教育課】【幼児教育課】	外出や屋外活動等を控えている児童生徒の精神的ストレスや運動不足の解消を図るため、医師やスポーツトレーナー等を学校等に派遣する。  9百万	市		実施				【学校教育課】 (H25年度) ・医師、スポーツトレーナー等による講話・実技 18校で21回実施し2,257名参加 ・専門医等による研修・講演会 6校で6回実施し359名参加 ・インストラクター等による指導 1校で2回実施し179名参加 (H26年7月末時点) ・医師、スポーツトレーナー等による講話・実技 3校で3回実施し391参加 ・専門医等による研修・講演会 1校で1回実施し43名参加 ・インストラクター等による指導 【幼児教育課】 (H25年度) ・スポーツトレーナーによる実技・講話 公立7園で18回実施し786名参加 私立6園で17回実施し1,080名参加 公立幼稚園・保育園職員を対象に1回実施し35名参加 (平成26年7月末時点) ・スポーツトレーナーによる実技 公立4園で4回実施し178名参加 私立2園で2回実施し71名参加	-	1,205	1,709	3,115	B	
V-30	震災遺児等進学支援助成金交付事業  【男女共同こども課】	遺児等の大学進学に係る経済的負担を軽減することにより、専門的知識を学ぶ機会を提供し、もって子どもたちの健全な育成及び福祉の向上に寄与する。  24百万	市			実施			H24:就学支援金60万円×3名(大学1名、専門学校2名) H25:就学支援金60万円×3名(大学1名、専門学校2名)、30万円×1名(専門学校を10月から休学1名) H26:就学支援金60万円×3名(大学1名、専門学校2名)	-	1,800	2,100	9,800	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
V-38	学校の相談体制の充 実  【学校教育課】	生徒指導の機能を生かしたきめ細かな生活指 導やカウンセリングを実施する。	市		生徒指導やカ ウンセリングの 計画検討					南相馬市適応指導教室（やすらぎ 広場、さくら教室、紅梅教室）での 電話、来所相談（随時）。臨床心理 士による「心の相談会」開催。就学 指導アドバイザー2名による学校巡 回相談。	0	0	0	0	B	
V-39	積極的・組織的なス クールカウンセラー の活用  【学校教育課】	県（国）からの「緊急スクールカウンセラ ー派遣事業」を活用する。	市		緊急スクールカウンセラー事業の学校への 周知と希望校への配置					H24: 全小中学校に県S Cを年30回 派遣。真野小及び小高区小中 学校には国S C派遣。 H25: 全小中学校に県S Cを年30回 派遣。小高区小中学校と原町三 中では国S C派遣。 H26: 全小中学校に県S Cを年30回 派遣。小学校5校、全中学校に 国S C派遣。	0	0	0	0	B	
V-40	東日本大震災遺児等 支援金支給事業  【男女共同子ども 課】	平成23年3月11日に本市に住所を有し、 東日本大震災により両親又はその一方を亡くし た子どもに対し支援金を支給する。 支給額は、1歳～6歳まで年額20万円、7歳 ～15歳まで年額30万円、16歳～18歳ま で年額40万円。	市		支援金支給					H23 63名 19,100,000円 H24 58名 17,300,000円 H25 53名 15,900,000円	19,100	17,300	15,900	14,400	B	
V-41	子育て応援基金助成 事業  【男女共同子ども 課】	民間団体が行う子育て支援のための事業に要 する経費を助成する。また、行政が行う事業経 費へ財源を充当する。	市		支援事業の実施及び団体への助成					H24 6事業 2,945,233円 H25 9事業 5,095,425円 H26 10事業 7,861,000円	0	2,946	5,095	10,000	B	

【施策】

V-1-② 地域全体で青少年を支える体制

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
V-3	青少年育成市民会議 活動費補助金  【男女共同子ども 課】	市内7地区の地区推進協議会への支援 地域のきずなを生かした事業 親と子のふれあい事業	民間		市内地区推進 協議会の組織 再構築					H23: 震災の影響により休止 H24: 市内4地区（原町、鹿島、石神 高平）協議会への支援 ・少年の主張南相馬市大会開催 ・社会を明るくする運動実施 ・有害環境浄化活動実施 H25: 市内5地区（原町、鹿島、石神 高平、太田）協議会への支援 ・少年の主張南相馬市大会開催 ・社会を明るくする運動実施 ・有害環境浄化活動実施 H26年7月末時点: H25に同じ	0	750	750	750	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
V-31	【学校教育課】	10百万	市						今年度は「父母と教師の会」が主体となって、「小中学校交流の集い補助金事業」として市内全学校を対象に拡大して実施。今年度は夏休み期間中を中心に下記のとおり市内11校が実施予定。 ○8月2日予定 大甕・太田地区3校 ○8月23日予定 原町三小、高平小 ○8月30日予定 小高区5校 ○9月20日予定 原町三小 各校において、様々な趣向を凝らし、各種催し物、体験コーナー、交流会等を実施予定。	-	-	2,640	4,200	B	

【施策】  
**V-1-③ 被災した郷土への愛着や命の尊さを学び、困難を克服し、復興を担う力を備えた人づくり**

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
V-4	【学校教育課】	-	市 学校						校長会において、教育課程に東日本大震災の被害及び原発事故による風評被害等に立ち向かう「生命尊重」「不とう不屈」「郷土愛」を道徳教育の重点価値項目として位置付けるよう指導。学校経営計画作成協議会において、次年度教育課程に重点価値項目が位置付けられているか確認。 要請学校訪問、教育課程実施状況調査訪問等において、教育課程の実施状況を把握し、指導内容及び指導方法について指導。 ・要請学校訪問 H24：8校 H25：5校 H26：8校 ・教育課程実施状況訪問 H24：14校 H25：8校 H26：6校	0	0	0	0	B	
V-5	【学校教育課】	-	市 学校						学校訪問において、少人数指導、複数の教師による指導等、授業形態の工夫改善について協議することを通して、個に応じた指導の一層の充実を図ってきた。	0	0	0	0	B	
V-32	【学校教育課】	40百万	市 学校						・H26.7.15～7.17に各中学校で3年生を対象に英・数それぞれ第1回の事業を実施した。今年度は、基礎徹底・発展の2コースを設定し、生徒に選択させることで、生徒のニーズや実態に応じた、よりきめ細やかな事業が展開されるよう配慮した。	-	-	4,739	17,126	B	
V-33	【中央図書館】	75百万	市 学校						H24：4小学校へ支援員派遣 (人数5名) H25：16小学校へ支援員派遣 (人数8名) H26：15小学校・6中学校へ支援員派遣 (人数11名)	414	7,060	15,103	25,978	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
V-34	杉並文庫整備事業  【教育総務課】	学校図書館図書を充実を図るため、杉並区からの義援金を活用し、杉並区との交流等を紹介しつつ「杉並文庫」として杉並区ゆかりの作家、著名人の図書等を整備する。  20百万	市 学校			図書整備			杉並関係者との協議及び学校図書館書等を対象とした講演会の開催は実施済。 購入図書を選定中。	-	-	6,594	6,596	B		
V-42	災害復旧事業 (小中学校施設)  【教育総務課】	受水槽、高架水槽、合併浄化槽、校舎クラック等の修繕を行う。  317百万	市	破損箇所の調査及び修繕 (鹿島区・原町区)	施設の破損箇所を調査の上、順次修繕 (小高区)				地震被害改修工事 H23: 小学校4校、中学校4校 H24: 小学校7校、中学校2校 H25: 小学校4校、中学校2校 H26: 中学校1校	92,109	82,861	124,909	12,831	B		
V-43	仮設校舎整備事業  【教育総務課】	ユニットハウス仮設教室及び仮設校舎を設置する。  415百万	市	ユニットハウス教室、仮設校舎の設置	仮設校舎等の継続使用				仮設校舎リース建設及びその賃貸借 H23: 2棟建設 (鹿島小及び鹿島中敷地内) H24: 賃貸借料及び1棟増築 (鹿島中敷地内) H25: 賃貸借料 H26: 賃貸借料及び仮設体育館増築 (鹿島中敷地内)	160,233	82,684	41,292	195,995	B		
V-44	臨時小中学校開設事業  【教育総務課】	旧警戒区域等に在住していた児童生徒の就学の場として鹿島区の仮設校舎において学校を開設する。  616百万	市		仮設校舎の維持管理 仮設校舎等の修繕 スクールバス運行				仮設校舎等の施設管理業務委託・修繕・浄化槽の維持管理検査 被災児童生徒の通学のため、送迎用スクールバス運行中 (業務委託)	212,670	88,919	109,337	101,800	B		
V-45	複式学級解消事業  【学校教育課】	福島第一原子力発電所の事故等に伴う児童数の減少により生じた複式学級に講師を配置して、児童に対するきめ細やかな学校生活への適応や学習支援を図る。  7百万	市		講師の配置				H24: 福浦小学校 1人 H25: 県予算で対応 H26: 県予算で対応	-	3,747	0	1,140	A		
V-46	小中学校空調機器等整備事業  【教育総務課】	児童に影響を及ぼす放射線量の低減化を図るため、小中学校の空調機器等を整備する。  942百万	市		エアコン設置			エアコン設置	空調機器整備工事 H24: 小学校10校、中学校4校、幼稚園5園 H25: 小学校1校、中学校1校 H26: 小学校1校、中学校1校 (繰越)	-	683,872	39,696	175,576	B		
V-47	学校校庭等表土改善事業  【教育総務課】	除染後の学校校庭等の表土飛散防止及び運動に適した表土への改良を行う。  142百万	市		改良実施 改良実施				土壌改善業務委託 H24: 幼稚園1園 H25: 小学校11校、中学校5校、幼稚園7園、保育園5園、児童センター4箇所 H25: 中学校1校	-	315	144,299	3,573	B		
V-48	義援金の支給  【社会福祉課】	福島県義援金 遺児 50万円 孤児100万円  35百万	市	福島県義援金の支給 孤児4名 遺児60名	福島県義援金の支給 遺児1名				二次追加 (3回目) 義援金を支給	34,000	500	-	-	B		
V-49	東日本大震災遺児等支援事業  【男女共同こども課】	東日本大震災の津波被害により遺児、または孤児となった子ども、及びその保護者等を対象に各種支援事業を実施する。  17百万	市		カウンセリング、交流イベント、記念品贈呈など				H24: 交流旅行33名、心のケア(相談)1名、卒業記念品贈呈17名 H25: 交流旅行36名、卒業記念品贈呈14名	-	1,738	1,514	4,423	B		
V-50	学校遊具更新事業  【教育総務課】	子供の外遊びと運動機会の増加を図るため、小学校の遊具の更新を実施する。  73百万	市		原一小、原二小			小高小 小高小	H25: 原一小 (ブランコ、登り棒) 原二小 (複合遊具) 原三小 (ジャンケンゲーム、滑り台)	-	-	12,812	-	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
V-51	地域リーダー育成事業  【総務課】	協働のまちづくりを推進し、市の未来を担う若い人材を育成するため「南相馬市みらい創造塾(仮称)」を設置する。 ①回数 年10回(毎月開催) ②内容 講義、視察研修、市民参加の実践 ③定員 定員なし	市						H26:3回開催(28人入塾)  講義の開催(毎月)	-	-	-	3,214	B		
V-52	特色ある教育施策推進研究事業(新規)  【教育総務課】	子どもたちの帰還促進を図るための特色ある学校づくりや教育施策を推進するための方策を研究する。 ○特色ある学校経営、教育施策、教育カリキュラムの事例研究、先進地視察 ○福島大学等大学関係・民間教育支援機関との協議による方策研究 ○教育ビジョン策定における骨格事業としての事業化や制度設計の研究	市						先進地視察の実施、 大学等との協議  モデル事業の選定・ 実施	(1)「教育振興基本計画策定事業(教育ビジョン策定含む)」の関連事業であるが、当該計画策定支援委託のプロボ不調(6月)の影響で視察などは下半期に実施する。 (2)また、当該計画策定業務における福大と協議や、係る市民会議(8/4開催済)の中で特色ある教育施策について議論を交わしている。 (3)併せて、先進事例の研究、視察先情報収集は目下調査中である。	-	-	-	872	B	
V-53	特色ある学校づくり事業補助金(再開拡充事業)  【教育総務課】	児童生徒の「生きる力」を育むために各学校が独自に実施する特色ある教育活動及び復興教育推進事業を推進するため、小学校校長会及び中学校校長会を通して、補助金を交付する。 ●1校当たりの補助上限額 児童生徒数200人未満 20万円(復興教育推進事業の場合30万円) 児童生徒数200人以上 40万円(復興教育推進事業の場合60万円)  ●補助対象事業 (1)学力の向上を図るための事業 (2)総合的学習及び体験事業 (3)スポーツ・芸術活動 (4)ボランティア活動事業 (5)学校運営の円滑化を図るための事業 (6)復興教育推進事業(26年度から)	市						補助金の交付	H26:補助金交付校名及び件数、金額 八沢小学校 2件 200,000円 鹿島小学校 2件 400,000円 原町第二中学校 1件 363,790円 石神中学校 1件 381,000円  合計 4校 6件 1,344,790円	-	-	-	7,300	B	
V-54	小高区小中学校自校再開に向けた取組  【教育総務課】	地域住民、子育て世帯が帰還し居住できることに備えて、小高区内小中学校の自校再開に向けて取り組む。	市						再開に向けた方針策定  諸課題の整理・安全安心な対応策の検討  意見・意向調査等の実施(保護者、市民、校長会、関係機関など)	(1)小高区小中学校の学校経営に係る連絡会議の開催(概ね2月に1回) 【内容】教委と小中学校長らと「現状と課題」「教育施設再開に向けた取組」などについて意見・情報交換、協議など行っている(昨年度から継続実施) 【実績】4,6月に各1回開催した。 (2)小高区内教育施設再開に向けた意見交換会の実施(7/15) 各校のPTA会長・副会長、校長らとの意見交換等(25人出席)	-	-	-	-	B	
V-55	高校生による「小高区への提案」事業  【小高区地域振興課】	地域の若者が小高区の復興を自らの課題として捉え、考え、行動し若者の視点で復興方策を提案するとともに若者が自ら率先して小高区ふるさと再生に向けた事業を構築するしくみづくりを高大連携によって展開する。	市						ふるさと再生に向けたワークショップ  発表	H26:新規事業 第1回ワークショップ 8月9日開催予定	-	-	-	887	B	

【施策】

V-1-④ 災害の教訓から学び、災害時の行動や平時の備えなど災害教育の実施

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
V-6	防災・安全教育の充実  【学校教育課】	①防災計画や安全に関する指導の見直しを図り、教育計画に位置づける。 ②地域の特性に応じた状況判断や対応力の求められる訓練を工夫し実施する。 ③指導が効果的に展開できるよう地域や関係機関と積極的に連携する。	市 学校						学校安全計画、危機等発生時対処要領（危機管理マニュアル）等の見直し、改善を図る。 火災、地震・津波、風水害、原子力災害等災害の特質に応じた避難訓練の内容・方法及び関係機関との連携の在り方について工夫を図る。 「南相馬市地域防災計画（平成26年3月）」に基づき、各校の防災計画の見直しを図る。	0	0	0	0	B	
V-7	放射線に関する指導の実施  【学校教育課】	児童生徒の発達段階に応じた放射線に関する系統的・継続的な指導の実施 ・学習指導要領の内容をふまえ、理科の授業の中で段階的な指導を行う。 ・県災害対策本部で作成したパンフレット等を活用し、放射線から身を守る指導を行う。 ・健康教育、安全教育、環境教育、総合的な学習の時間、特別活動を有機的に関連させた教育課程を編成する。 ・放射線に関する教職員の研修を実施する。	市 学校						H24: 系統的・横断的指導の実施 ・学級活動における放射線教育指導計画作成に対する指導助言 ・教職員を対象とした研修会の実施（2回） H25: 学級活動における放射線教育の実施 ・教職員を対象とした研修会の実施（2回） H26: 学級活動における放射線教育の充実 ・教職員を対象とした研修会の実施（1回） ・学校訪問時における指導助言	0	0	0	0	B	
V-8	生涯学習事業  【文化スポーツ課】	主に大人を対象とした原子力に対するセミナーを実施する。  1百万	市						【H24年度】 原町: 女性学級 評倉医師 1回 大甕: 高齢者学級 生活環境課 1回 高平: いきいき学級 放射線測定員 1回 石神: ふる里味塾講座 健康づくり課 1回 生活環境課 1回 女性消防 相双環境整備 1回 教養講座 生活環境課 1回 【H25年度】 大甕: 高齢者学級 生活環境課 1回 石神: ふる里味塾講座 生活環境課 1回 鹿島: ひこばえ学級「どうなる放射能」1回 生涯学習推進係: とさわ路セミナー「食に関わる環境問題」 【26年度】 予定含む 鹿島: 女性教育セミナー「内部被ばくの過去と未来・鹿島区の現状」 太田: 放射能学習講座 1回	—	20	30	0	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
V-9	生涯学習まちづくり事業  【文化スポーツ課】	①小・中学校の総合的な学習の時間と生涯学習まちづくり出前講座を連携した学習機会を提供する。 ②生涯学習まちづくり出前講座と民間事業者、大学等と連携した各種講座を開催する。  4百万	市 学校		出前講座の実施	学校教育と連携した震災に関連する出前講座の実施			【H24年度】 出前講座215回実施 (うち震災関連講座 3回) 【H25年度】 出前講座382回実施 (うち震災関連講座 7回) 【H26年度】 出前講座125回実施 (うち震災関連講座 2回)	休止	565	772	891	B	
V-10	報徳精神がいきづくまちづくり事業  【文化スポーツ課】	③報徳精神を共有できる環境づくりと学習機会を提供する。  2百万	市		報徳講演会の開催				【H24年度】 開催日:平成25年2月23日(土) 演題:「報徳仕法に学ぶ!」 ～復興への懸け橋～ 講師:南砺市在住 住職 太田浩史氏 【H25年度】 開催日:平成26年3月15日(土) 演題:「子どもを育む関わり」 ～二宮金次郎にみるひとつくり～ 講師:中桐万里子氏 (リレイト代表) 【H26年度】 予定 開催日:平成27年1月31日(土) 会場:原町生涯学習センター 演題:「幸せな子育ての秘訣」 ～二宮金次郎を手がかりに～ 講師:中桐万里子氏 (リレイト代表)	休止	253	239	376	B	
V-11	原子力、放射線等に関する各種資料収集事業  【中央図書館】	今回の自然災害及び原子力災害を契機に、災害における教訓や平時の備えなどに関する資料を収集し提供する。  -	市		資料の収集				原子力、放射線(原発事故関係含む) 関係資料数 1, 4 2 4 点	0	0	0	0	B	
V-12	復旧・復興への取組み経過資料の保存事業  【中央図書館】	将来に亘る貴重な資料として、被災後の行政及び市民の活動状況など広範囲な資料を収集・保存する。  -	市		資料の収集				復旧、復興(地震・津波関係含む) 関係資料数 1, 0 2 1 点	0	0	0	0	B	

【施策】

V-1-⑤ 芸術、文化、スポーツ交流による人づくり

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
V-13	南相馬市・杉並区スポーツ交流大会事業	本市と杉並区等におけるスポーツ交流大会等へ支援する。	市民間						【H23年度】 ・杉並区中学校対抗駅伝大会派遣 ・杉並区交流自治体スポーツ交流会派遣 【H24・H25年度】 ・少年野球交流大会派遣 ・中学生野球交流大会派遣 ・杉並区交流自治体スポーツ交流会派遣 ・中学校対抗駅伝大会派遣	375	1,521	3,449	2,758	B		
	【文化スポーツ課】	12百万														
V-14	南相馬市スポーツ復興事業	市民がスポーツに親しむ機会の拡充やスポーツ団体等の活性化、震災後のスポーツ活動の復興に繋がるスポーツ交流事業へ補助金を交付する。	市民間						野馬追の里健康マラソン大会の開催に併せて、本市の子どもたちと交流自治体の子どもたちの交流会「みらい夢こども交流事業」を実施した。 【H24年度】 ・参加自治体：東京都杉並区など10自治体 ・参加人数：110人 【H25年度】 ・参加自治体：茨城県取手市など9自治体 ・参加人数：110人	—	1,476	1,700	5,244	B		
	【文化スポーツ課】	9百万														
V-56	(仮称)復興大学事業	市内企業への大学生インターンシップ受け入れを推進し、被災地企業での就業体験等を通じて、みらいを創造する人材の育成を図るとともに、インターンシップ受け入れ企業や市内経済の活性化及び多様な人々との交流促進等に資す。	市民間						福島大学等の生徒を受け入れ。また、大学と企業とのコーディネート業務について、民間へ委託準備中。	—	—	—	8,467	B		
	【企画課】	17百万														
V-57	みちのく鹿島球場周辺の用地確保	野球場周辺の基盤整備事業に合わせ、野球場隣接地にグラウンド用地を確保する。(確保後は、野球場のサブグラウンドとして、これまでより上位の大会を誘致・開催するとともに、多目的に使用することでスポーツに触れる機会や活動・交流の場を提供する。)	市						サブグラウンド予定地の位置及び必要面積、整備概要について関係課で協議し、おおよその内容をまとめた。農地転用については、復興整備計画事業として位置づける必要があるため、復興整備計画の変更手続きの準備を進めている。	0	0	0	0	B		
	【鹿島区地域振興課・文化スポーツ課】	—														

【施策】

V-1-⑥ 地域若手産業人材育成機能の強化

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
V-15	地域若手産業人材育成機能の強化	地域の復興と発展を担う人材を育成するために、電力技術、放射線研究と活用技術、自動化機械等の制御技術を中心とした、地域において今後特に需要が発生する技能人材の教育機関設置を働きかける。	市						毎年、県に対し、県立テクノアカデミー浜の高度化推進について要望活動を実施している。	0	0	0	0	E	県への要望活動は継続しているが、未だ高度化が実現していない。	
	【商工労政課】	—														

【施策】

V-1-⑦ テクノアカデミー浜の職業能力開発課程の強化と充実

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
V-16	テクノアカデミー浜の職業能力開発過程の強化と充実  【商工労政課】	県立テクノアカデミー浜の機能を回復させるための整備を早期に実施されるよう働きかけると共に、これまでの職業能力開発機能を拡張・充実させることにより、地域内企業等や様々な研究機関等と連携した人材育成機能の強化が実施されるよう働きかける。	市						毎年、県に対し、県立テクノアカデミー浜の高度化推進について要望活動を実施している。	0	0	0	0	E	県への要望活動は継続しているが、未だ高度化が実現していない。

【基本施策】

V-2 子育てしやすい環境の整備

＜目標＞

安全・安心の環境の下で、子育て支援策を充実させるとともに、地域と家庭と学校等が協働して子育てに取り組みます。

【施策】

V-2-① 相談体制の充実

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
V-17	関係機関との連携による相談体制の確立  【健康づくり課】	発達関係の支援が必要な児に対し関係機関(相双保健福祉事務所、市発達支援室等)と連携し相談体制の確立を図る。	市						男女共同こども課の巡回相談に適宜同行。定期カンファレンスにて支援の必要な母子を対象に関係機関と連携を図り家庭訪問等による事後支援、相談を実施している。 乳幼児健診後の事後支援にかかるカンファレンス、ケース検討会等を随時開催し関係機関と連携をはかり相談支援を実施している。	0	0	0	0	B	
V-18	のびのび発達支援事業  【男女共同こども課】	支援を必要とする乳幼児が適切な環境で成長できるよう幼稚園・保育園、母子保健担当、教育委員会、療育機関等との連携を図りながら支援を行う。	市	地域自立支援協議会発達障がい者支援部会で内容の検討	関係機関との連携により、相談支援ファイルのより効果的な活用について広める。更に必要に応じ、内容の更新	関係機関との連携のための情報交換会・研修会の開催	幼稚園・保育園の巡回相談のスタッフの充実	幼稚園・保育園の巡回相談 個別相談の実施	・相談支援ファイルの交付数 H26.7月末現在 205冊 ・幼稚園・保育園の巡回相談 H23：11園27回 H24：13園39回 H25：13園42回 H26：13園15回 ・個別相談 H23：74件 H24：74件 H25：194件 H26：51件	867	855	897	1,174	B	
V-58	母子保健事業(相談機会の充実)  【健康づくり課】	乳幼児の健康の保持増進および保護者の支援を行うとともに、東日本大震災・原発事故により避難生活している親子の健康管理のために必要な母子保健サービスを提供できるよう各関係機関と連絡調整を図り、被災により生じた子育ての悩み不安の解消に努める。	市						妊婦健康相談 ・H23 265人・H24 269人・H25 325人 ・H26 131人 乳幼児健診(4か月児、1歳6か月児、3歳児) ・H23 32回 525人・H24 36回 598人 ・H25 42回 729人 ・H26 (10か月健診追加) 24回358人 育児支援関連事業(なかよし広場等) ・H23 27回 1,209人 ・H24 127回 2,544人 ・H25 127回 2,526人 ・H26 28回 827人 家庭訪問による相談、支援 ・H23 459件・H24 398件 ・H25 554件・H26 141件 電話相談 ・H23 7,135件・H24 3,134件 ・H25 1,580件・H26 277件	33,035	28,467	35,554	44,793	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
V-59	学校の相談機会の充 実  【学校教育課】	各種たより等で情報を適切に発信するとともに、保護者会、個別面談、進路相談、随時相談等保護者が気安く相談できる機会を積極的に設ける。	市		各種たよりの発信 相談機会の設定				南相馬市適応指導教室（やすらぎ広場、さくら教室、紅梅教室）での電話相談、来所相談（随時）。臨床心理士による「心のケア相談会」開催。就学指導アドバイザー2名による学校巡回相談。	0	0	0	0	B	
V-60	本市相談体制の充実  【学校教育課】	来所・電話相談(学校教育課、学校教育支援センター、適応指導教室、市スクールカウンセラー兼就学指導アドバイザー)、心のケア相談(臨床心理士)、関係機関との連携相談等を実施する。	市		相談体制の準備(人材、場所) 来所・電話相談、心のケア相談、関係機関との連携相談の実施				H23: 「心のケア相談会」5回開催(相談件数9件) H24: 「心のケア相談会」10回開催(相談件数21件) 巡回相談延73校、学校訪問8校 H25: 「心のケア相談会」10回開催(相談件数23件) 巡回相談延77校、学校訪問7校 H26: 「心のケア相談会」4回開催(相談件数14件)、巡回相談延47校、学校訪問4校	0	0	0	0	B	

【施策】

V-2-② 保育サービスや施設の充実

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
V-19	私立保育所等給食検査体制事業補助金  【幼児教育課】	私立保育所等給食のより一層の安全確保のため、使用する給食食材を対象に事前検査を実施するために要する経費を助成する。	市		補助金の交付				H24: 私立保育園(3園)へ食材事前検査費用補助 補助金額 989千円 H25: 私立保育園(3園)へ食材事前検査費用補助 補助金額 1,272千円 H26: 県補助金交付要綱改正を受けて市補助金交付要綱改正	-	989	1,272	3,500	B	
V-20	保育所等給食検査体制整備事業  【幼児教育課】	公立保育園給食のより一層の安全安心確保のため、使用する給食食材を対象に事前検査を実施する。	市		検査の実施				H24: 給食用食材事前検査実施 作業日数 かしま保育園 234日 かみまの保育園 233日 H25: 給食用食材事前検査 作業日数 かしま保育園 244日 かみまの保育園 244日 丸ごと検査実施 H26: 給食食材事前検査・丸ごと検査実施	-	1,479	1,265	1,313	B	
V-21	学校給食検査体制整備事業  【学校教育課】	学校給食のより一層の安全安心確保のため、使用する給食食材を対象に事前検査を実施する。	市		検査の実施				H24: 小学校8校 中学校3校、給食センター1カ所で実施 (検査件数 4091件) H25: 小学校8校 中学校4校 給食センター1カ所で実施 (検査件数 3031件) H26: 小学校2カ所 中学校1カ所 給食センター1カ所で実施中	-	3,864	2,954	4,810	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)
V-35	児童センター施設整備 事業補助金 【幼時教育課】	社会福祉協議会実施運営する仲町児童センター及び高平児童館の施設修繕に対して補助金を交付し、児童厚生施設の環境を整備する。 6百万	市 民間			補助金交付			H25: 仲町児童センター、高平児童館の施設修繕に対して補助金交付 仲町児童センター 4,060千円 高平児童館 982千円	-	5,042	-	B		
V-36	子どもの運動環境向上 事業補助金 【幼時教育課】	園児の屋外活動の環境改善(園庭の芝生化または人工芝生化)を行う私立幼稚園及び私立保育園に対し支援を行い、園児の運動能力の向上とともに、砂塵の飛散を抑制し、野外活動に対する保護者等の不安を払拭する。 112百万	市 民間			補助金交付			【H25年度】 私立幼稚園3園、私立保育園4園に芝生化整備に要する費用を補助 補助金額 107,624千円 芝生化面積 私立幼稚園3園 4,949.89㎡ 私立保育園4園 2,493.10㎡	-	-	107,624	-	B	
V-61	農村公園遊具更新事 業 【鹿島区産業建設 課】	震災後の生活環境の変化等により、子どもたちの運動する機会が減少し、肥満傾向の拡大や体力低下がみられることから、子どもの外遊びと運動機会の増加を図るため、農村公園遊具施設を更新する。 21百万	市			遊具の更新			上柄窪農村公園: 滑り台外3基 山下農村公園: シーソー外3基 北屋形農村公園: 回転ジャングルジム外3基 北海老農村公園: プランコ外3基	-	-	20,837	-	A	
V-62	都市公園遊具更新事 業 【鹿島区産業建設 課】	震災後の生活環境の変化等により、子どもたちの運動する機会が減少し、肥満傾向の拡大や体力低下がみられることから、子どもの外遊びと運動機会の増加を図るため、都市公園の遊具を更新する。 13百万	市			遊具の更新			瀬戸畑公園: 4連ブランコ、滑り台 沼ノ内公園: 2連ブランコ、滑り台 サヤノ前公園: 2連ブランコ、滑り台、鉄棒 桜平山公園: 2連ブランコ	-	-	10,804	-	A	
V-63	都市公園遊具更新事 業 【都市計画課】	震災後の生活環境の変化等により、子どもたちの運動する機会が減少し、肥満傾向の拡大や体力低下がみられることから、公園の遊具更新を実施し、子どもの外遊びと運動機会の増加を図る。 199百万	市				公園遊具の更新		H25: 北泉海浜総合公園 遊具更新9基 (ローすべり台・人研ぎすべり台 ・複合遊具・回転遊具・動物5体) H26: 高見公園 公園整備設計業務委託 着手	-	-	78,088	103,457	B	
V-64	子どもの遊び場整備 事業 【男女共同子ども 課】	子育てしやすい環境を整備することを目的として、子どもが安心して遊ぶことができる施設を整備する。 263百万	市			原町区 子どもの遊び場整備	鹿島区 子どもの遊び場整備	小高区 子どもの遊び場整備	H25 原町区に整備 H26 鹿島区整備事務遂行中	-	-	263,153	-	B	
V-65	大町ちびっこ広場改 修整備事業 【男女共同子ども 課】	子どもに安全で健全な遊び場を提供し、健康や体力の増進を図るとともに、地域のふれあいの場を確保するため、老朽化した大町ちびっこ広場の改修整備を行う。 44百万	市			測量 設計	改修整備 工事		H25 測量設計業務委託	-	-	3,150	40,376	B	
V-66	元気な子ども育成事 業 【男女共同子ども 課】	子どもの外遊びを活発化させ、体力向上を図るとともに、子どもの遊び場の利活用促進のため、子どもを対象とした多様な遊びイベントを実施する。 2百万	市				遊びイベントの 実施		H26 子どもの外遊びイベント及び プレーリーダー育成業務の企画 提案募集事務遂行中	-	-	-	2,000	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
V-67	子育て応援情報交流事業 【男女共同こども課】	子育てに役立つ情報が集まるサイトを立ち上げ、子育てが必要な情報をインターネットで容易に入手できる環境を整備するとともに、子育てハンドブックを発行・配布する。 7百万	市				子育て情報サイト立ち上げ 子育て情報サイト運営 子育てハンドブックの発行・配布		H26 サイト構築及び使用について公募型プロポーザル実施	-	-	-	5,164	B	
V-68	児童センター・児童クラブ修繕事業 【幼児教育課】	東日本大震災による被害に対する修繕等を行う。 5百万	市				東町児童センター 仲町児童センター 八沢児童センター		八沢児童クラブフェンス工事 (工期26.6.26～26.8.10) 東町児童センター塀・フェンス工事及び仲町児童センター擁壁工事今後発注。	-	-	-	4,944	B	
V-69	鹿島児童クラブ設置事業 【幼時教育課】	鹿島児童クラブを小学校近隣に設置し、児童厚生施設の環境を整備する。 -	市				設計 建設工事		設計に向け課内で検討中。	-	-	-	-	C	
V-70	幼稚園授業料無料化事業 【幼児教育課】	市民の帰還を促進し、子どもを産み育てやすい子育て環境の充実を図るため、公立幼稚園授業料を無料とするとともに、私立幼稚園在籍園児の保護者に対して実質無料となるよう補助する。 81百万	市				公立幼稚園授業料無料、私立幼稚園授業料保護者負担の補		・幼稚園入所児童数(7月1日現在) 505人 前年同月比 31人増 (前年同月児童数:474名)	-	-	-	40,400	B	
V-71	保育園(所)保育料無料化事業 【幼児教育課】	市民の帰還を促進し、子どもを産み育てやすい子育て環境の充実を図るため、保育園(所)保育料を無料にする。 -	市				公私立保育園(所)保育料の無料		・保育園入所児童数(7月1日現在) 525名 前年同月比 31人増 (前年同月児童数:494名)	-	-	-	-	B	
V-72	認可外保育施設入所支援事業 【幼児教育課】	市民の帰還を促進し、子どもを産み育てやすい子育て環境の充実を図るため、認可外保育施設に入所する児童の保護者に対して保育料の一部を助成する。 18百万	市				入所児童の保育料の一部を助成		・認可外保育施設入所児童保護者へ申請書送付 申請書受付:10月初旬	-	-	-	8,712	B	
V-73	公立保育園園庭芝生化整備事業 【幼児教育課】	園児が安心して自由に屋外活動(外遊び)ができるよう、開園している公立保育園3園の園庭を芝生化し、保育環境の充実を図る。 88百万	市				公立保育園園庭芝生化		・公立保育園3園の現地測量、設計業務委託発注	-	-	-	87,320	B	
V-74	公立幼稚園園庭芝生化整備事業 【幼児教育課】	園児が安心して自由に屋外活動(外遊び)ができるよう、開園している公立幼稚園4園の園庭を芝生化し、教育環境の充実を図る。 95百万	市				公立幼稚園園庭芝生化		・公立幼稚園4園の現地測量、設計業務委託発注	-	-	-	9,440	B	

【施策】

V-2-③ 地域と家庭と学校等が連携して進める子育て環境の充実

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
V-22	子育て等に関する情報等の提供  【学校教育課】	学校だより等を通して、学習や子育て等に関する情報を提供する。	市 学校	学習や子育て等に関する情報の提供					各学校とも毎月1回程度学校だより等を発行し、家庭に学習や子育て等に関する情報提供に努めている。また、ホームページ等を作成し、地域や他市町村に区域外就学している児童生徒の保護者にも情報提供ができるよう努めている。	0	0	0	0	B		
V-23	地域との関わりを深める体験的な学習の推進  【学校教育課】	学校訪問などを通して、総合的な学習の時間等による地域との関わりを深めていくような体験的な学習を推進していくように指導・助言する。	市 学校	学校訪問の計画等	学校訪問等による指導・助言					H25:全小中学校の学校訪問のほか、7回の要請訪問を行い、体験的な学習の推進に向け指導・助言を行ってきた。 H26:これまで12回の学校訪問を行い、授業参観を通して具体的に指導・助言し、体験的な学習の推進に努めている。	0	0	0	0	B	
V-24	地域との連携強化  【幼児教育課】	地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、支援活動の企画・調整・育児不安等に対する相談指導・子育て支援サークルの育成支援等を行う。	市	幼稚園・保育園の地域開放事業の実施					H24:公立幼稚園園舎解放 5園 延31回 子育てサロン(支援センター開放) 利用者数 延5,001人 育児相談実施 H25:公立幼稚園園舎解放 5園 延33回 子育てサロン(支援センター開放) 利用者数 延8,636人 育児相談実施 H26:公立幼稚園園舎解放 子育てサロン(支援センター開放) 育児相談実施	0	0	0	0	B		
V-25	家庭教育支援総合推進事業  【文化スポーツ課】	家庭教育講座、就学時検診子育て講座等、学習機会の提供と家庭教育を支援するとともに、家庭教育の機会を活用して、原子力と放射能の正しい認識と情報の提供や保護者の心のケアに繋がる機会を提供する。	市 学校 民間	家庭教育講座の開催					【H24年度】 家庭教育講座 保育園1園2回、幼稚園3園3回 就学時検診子育て講座 小高区(4校合同開催) 鹿島区(4校合同開催) 原町区(全8校個別開催) 大学公開講座 1回開催 【H25年度】 家庭教育講座 保育園1園、幼稚園2園 就学時検診子育て講座 小高区(4校合同) 鹿島区(上真野、八沢合同) 原町区(石一・石二、原一・高平、原二・原三、太田・大甕合同開催) 【H26年度】予定 家庭教育講座 幼稚園2園 就学時検診子育て講座 小高区(4校合同) 鹿島区(鹿島、上真野、八沢合同) 原町区(石一・石二、原一・高平、原二・原三、太田・大甕合同開催)	休止	384	300	1,096	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)	
V-26	青少年ボランティア 推進事業 (中学生職場体験等事 業)  【文化スポーツ課】	地域の人材や資源を活用した体験学習の支援 を行う。  4百万	市 学校 民間		職場体験事業の実施				【H24年度】 全中学校 (6校) 591人参加 【H25年度】 全中学校 (6校) 603人参加 【H26年度】: 予定 全中学校 (6校) 678人参加	休止	653	654	812	B		
V-27	南相馬市子ども体験 活動事業  【文化スポーツ課】	原子力災害により屋外活動が制限されている 子どもたちに心身ともにリラックスできる環境 の中で体験活動を実施する。  2百万	市 学校 民間		自然・環境体験、生活文化、 野外活動体験等の実施				【H23年度】 自然体験事業(会津方面1泊2日) 参加者 113人(小学3～6年生) 【H24年度】 自然体験事業(フォレストパークあ だたら・日帰り) 参加者 41人(小学4～6年生) 【H25年度】: 廃止	1,660	212	-	-	A		
V-28	南相馬市子ども体験 学習事業  【文化財課】	屋外活動が制限されている子どもたちが心身 ともにリラックスできる環境の中で体験学習を 実施する。  1百万	市 学校 民間		市外での 体験学習(自然) 2回				H24:子ども体験活動事業 「アンモナイト標本づくりと アクアマリン見学」 参加者数31名	-	114	-	-	A		
V-29	南相馬市子どもサイ エンス体験事業  【文化スポーツ課】	屋外活動が制限されている子どもたちへ心身 ともにリラックスできる環境の中で、科学の楽 しき、驚きや発見を体験し、科学への興味・関 心を高めるためサイエンス体験事業を実施す る。  6百万	市 学校 民間		体験事業の実施				【H24年度】 ・つくば科学フェスティバル等への 参加(つくば市・日帰り) 参加者:16人(小学5～6年生) 【H25年度】 ・つくば科学フェスティバル等への 参加(つくば市・1泊2日) 参加者:各小学校推薦17人 (小学5～6年生) ・サイエンス講演会の実施 上真野小(筑波大学) 小高小(いわき明星大学) 【H26年度】:予定 ・筑波宇宙センター「JAXA」等の 見学 ・サイエンス講演会の実施(未定)	-	121	552	1,918	B		
V-37	子ども交流支援事業 補助金  【文化スポーツ課】	こどものつばさ事業の参加率向上と交流の拡 大を図るため、事業を運営するNPO法人に対す る運営支援を行い、交流の継続と経済交流への 発展の契機とする。  5百万	市 民間		補助金の交付				【H25年度】 事業実施団体支援(補助金交付) 事業主体:南相馬こどものつばさ 地方自治体・団体等の招待事業 事業数:34事業 募集:962人、参加者:899人 【H26年度】 事業数:28事業 募集:769人、参加者:694人	-	-	1,247	1,608	B		

【主要施策】

VI 原子力災害の克服

【基本施策】

VI-1 放射性物質による汚染への対応

《目標》

放射性物質による汚染への対策として除染を確実に実施することにより、すべての市民が地域に戻り、安心して暮らせる環境を整えるとともに、放射線被ばくによる市民の健康不安を解消するための研究・医療に積極的に取り組みます。

【施策】

VI-1-① 放射性物質に関する対策

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
VI-1	原子力災害環境測定事業 【生活環境課】	定点モニタリングのほかメッシュ調査を実施し、市内の詳細な空間線量率の分布状況の実態を把握する。 1百万	市	メッシュマップの全戸配布、広報紙及び市ホームページへの掲載					H23 線量測定を行い、全戸配布を行うとともに、ホームページへ掲載。 H24～ NPOより提供を受け、公共機関にて掲示。	333	0	0	0	B	
VI-2	生活圏除染事業 【除染対策課】	市内全域を除染する。ただし、市民の被ばく線量の低減という目的に照らし、生活圏である住宅、道路、学校・保育所・公園などの除染を優先的に実施することとし、中でも線量の高さに応じて優先順位をつけて実施する。 40,000百万	行政 民間 市民	除染計画の策定 除染の実施 事業者の選定 仮置場の確保					H24：片倉・押釜・高倉・櫛原 大原・大谷 H25：馬場・上栢窪・大木戸 牛越・石神・長野・北長野 北新田・信田沢 H26：深野・栢窪・小池 小山田・上太田・陣ヶ崎2 矢川原・本陣前	8,359,367	8,393,541	34,665,459	B		
VI-3	除染土壌等仮置き場設置管理事業 【除染対策課】	除染作業により発生した汚染物を管理するための仮置場を設置する。 21,290百万	行政 民間 市民	仮置場管理業務 仮置場設置事業 (7区画×1,000㎡)					H24：片倉・押釜・櫛原・大原 大谷 H25：馬場・上栢窪・大木戸 長野・信田沢・深野・栢窪・小池 H26：北泉・小山田・上太田 陣ヶ崎2・矢川原	—	208,047	2,102,538	18,008,776	B	
VI-4	除染推進委員会設置事業 【除染対策課】	除染計画に基づき、南相馬市除染推進委員会を運営し、除染を効果的かつ効率的に進める。 4百万	行政 民間 市民	除染推進委員会運営 放射性物質等					H23：2回開催 H24：3回開催 H25：2回開催 H26：1回開催	—	660	492	944	B	
VI-5	木材製品放射線基準の明確化 【農林整備課】	県と連携し、木材製品の規制値基準の明確化を要請する。 —	市	県と連携し 国に要請 規制値の作成					福島県木材協同組合連合会で出荷を判断する目安として、1000cpmの自主管理基準を設定した。	0	0	—	—	A	
VI-6	地域水田再生試験栽培事業 【農政課】	作付自粛地域において、水稻への放射性物質による影響とその要因等を把握するため、試験栽培を実施する。 199百万	市	試験田栽培委託					H24：試験栽培を市内135箇所14.8haで実施 H25：実証栽培 市内496箇所122.5ha 試験栽培 市内9箇所1.0ha	—	16,428	45,433	105,000	B	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)	
VI-7	農業系汚染廃棄物仮置場事業  【農政課】	セシウム濃度が国で定めた基準値を超過する農業系汚染廃棄物について、一時貯留する必要があるため、仮置場を設置し適切な管理保管を行う。  267百万	市						H24:堆肥21,730㎡ 農家46戸 稲ワラ・牧草1,196㎡ 農家20戸 H25:堆肥2,954㎡ 農家7戸 稲ワラ・124.5㎡ 農家9戸 H26:補修等予定(6月補正で対応済)	42,338	101,471	102,833	68,360	B		
VI-8	森林除染と木質再利用事業(緊急雇用対策)  【商工労政課】	森林除染の方法、原木汚染状態、除染伐採に伴う汚染木質の減容化、木質の再利用等の研究を行う。  54百万	市						株式会社箱崎林業に委託し、森林除染の方法、木質の再利用等の研究を実施している。雇用人数 延べ6人	0	6,481	19,880	20,557	B		
VI-9	放射能除染研究事業(緊急雇用対策)  【商工労政課】	除染研究を行いながら、地元技術の確立と原発被害地域の除染への活用へ供する。  27百万	市						南相馬除染研究所に委託し、除染研究を行いながら地元技術の確立をめざし、除染への活用へ供する。 雇用人数 延べ5人	0	3,116	8,911	10,285	B		
VI-21	飲用井戸水核種濃度及び水質測定事業  【生活環境課】	井戸水などにおける地下水への放射性物質による汚染状況を詳細に把握する。申込を受けた地下水(井戸水等)の核種濃度測定を行う。 また、空間線量については行政区等に放射線測定器の貸出を実施し、市内の詳細な汚染状況の実態を把握する。  117百万	市						地下水核種濃度測定 H23 574件 (25年度より H24 1,936件 水質測定を追加) H25 1,202件 H26 866件	3,616	8,278	21,241	37,422	B		
VI-22	環境放射線モニタリングシステム化事業  【生活環境課】	現行の環境放射線測定をモニタリングポストの設置により電光掲示板による測定値の可視化を図るとともに、各地のデータを瞬時に集約化し、いつでも公表できる仕組みを整備する。  1百万	国市						221ヶ所においてモニタリングを実施、防災メール及び広報みなみそうまにて周知している。	-	-	998	-	B		
VI-23	水道水放射線量測定事業  【水道課】	水道水のモニタリングの実施(原町区3検体・小高区4検体)  4百万	市						モニタリング(原町区3か所、小高区4か所)を週3回(月・水・金)実施。	0	520	1,113	965	B		
VI-24	公共施設放射線モニタリング  【生活環境課】	定期的に公共施設の環境放射線量を測定し、結果を公表する。  -	市						福島県において、集会所69ヶ所を年2回環境放射線量を測定し県のホームページにおいて公表を行っている。	0	0	0	0	B		
VI-25	帰還住民放射線対策機器整備事業  【企画課】	市民の帰還の促進に向けて、住民一人ひとりの放射線に対する不安の解消と安全・安心を確保する。  742百万	市						対象件数 24,904件 配付件数 20,709件 配付割合 83.2%	0	741,950	-	-	B		
VI-26	除染活動アドバイザー事業  【除染対策課】	放射線に関する専門家による講演会等を定期的に開催し、正しい知識の普及・啓蒙に努める。  5百万	市						H23:36回開催 H24:23回開催 H25:10回開催 H26:4回開催	68	26	66	1,555	B		

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23~H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評 価	理由 (評価がD又は Eの場合)	
VI-27	体育施設等の除染  【文化スポーツ課】	放射能汚染の状況に応じた除染計画を策定し、放射能低減対策を行う。  1,203百万	国		表土改善事業 放射線低減化事業				【H23年度】 ・線量低減化 陸上競技場、夜の森テニスコート 市テニスコート、市サッカー場 原町ふれあいドーム、市弓道場 市スポーツセンター、市野球場 市相撲場、栄町柔剣道場、小川町 体育館 ・表土改善 夜の森テニスコート、市弓道場 北新田野球場、栄町柔剣道場 市野球場、市相撲場、陸上競技場 市野球場、北新田多目的広場 【H24年度】 ・線量低減化 市民プール、北新田運動場管理棟 及びトイレ ・表土改善 北新田運動場駐車場及び多目的 広場、栄町柔剣道場駐車場 北新田第一運動場、市弓道場 (繰越) 栄町柔剣道場、北新田多 目的広場、陸上競技場、市野球場 北新田野球場、市相撲場 【H25年度】 ・表土改善 市テニスコート、馬事公苑	49,989	227,301	396,005	565,253	B		
VI-28	文化財施設等の除染  【文化財課】	史跡等文化財施設の除染を行う。  89百万	市		泉官街遺跡			桜井古墳公園 羽山横穴 真野古墳群 旧武山家住宅 マルハシャリンバイ	-	0	0	0	C			
VI-29	公園等の除染  【都市計画課ほか】	公園等の表土、遊具の除染活動を行う。  1,169百万	市	鹿島区公園 原町区公園 ちびっこひろば	木製遊具 除染改築 公園 高木 桜田山公園他	夜の森 公園	原町運動公園 北泉海浜公園	いこいの河畔 すずり岩公園等	H23：鹿島区11公園、原町区25公園 H24：鹿島区4箇所、原町区12箇所 H25：高木剪定21公園、遊具修繕 20公園、芝修繕5公園、鹿島区 芝修繕3公園、夜の森公園(法 面除染A=2.24ha)	241,644	45,104	150,978	302,400	B		
VI-30	各種水道施設の除染 作業  【水道課】	計画的に水道施設の除染を行う。  39百万	市 国	原町水道	小高上水道 小高北部簡易水道 小高西部簡易水道		原町水道		浄水施設の除染 H23 原町区(高倉配水池,大谷浄水場) H24 小高区(全浄水施設) H25 原町区(大谷浄水場) H26 原町区(牛越浄水場)	656	0	0	38,235	B		
VI-31	線量低減化活動支援 事業  【除染対策課】	通学路等や公園等の除染を行う行政区やPT A団体等の地域活動を支援する。  13百万	市 民間	除染マニ アルの作成 除染講習会 の開催 補助制度の 創設					H23：54団体 H24：15団体 H25：7団体 H26：事業廃止	-	5,217	1,337	-	E	以下の理由により事業 廃止 ・県要綱改正に伴い財 政措置がなくなった ・法に基づく除染が進 捗 ・除去土壌等の取り扱 いに対する課題	

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
VI-32	農作物等放射能測定事業 【農政課】	安全・安心な農作物の生産を推進するため、農地土壌・農業用水・農作物等の放射性物質を測定する。 106百万	市	放射性物質濃度測定の					放射性物質濃度の測定	農産物等の放射能測定（農地土壌、農業用水） 測定状況マップ等の作成（農地土壌、農業用水）	9,077	25,906	19,189	23,513	B	
VI-33	工業製品等残留放射線測定事業 【商工労政課】	工業製品の残留放射線測定、測定結果報告書の作成、さらには工業製品の放射線汚染に対する相談体制の確立を図る。 27百万	市	工業製品の残留放射線測定					相談体制の構築	【測定検体件数】 H24：399件 H25：477件 H26：97件	0	6,075	6,529	6,753	B	
VI-34	食品と放射能に関する講習会 【生活環境課】	大学教授等放射能の専門家を講師として招聘し、放射能に関する講習会を開催し、放射能の基礎知識や、食品や井戸水の放射線についてわかりやすく解説することにより、放射線に対する正しい知識の普及を図る。 1百万	市	講習会開催						H25.7月：大谷集会場、押釜集会場において講演会実施	-	-	-	1,165	B	

【施策】

VI-1-② 市民の健康管理対策

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)	
II-1 (再掲)	健康診査事業 【健康づくり課】	特定健診において、放射線による影響検査等の項目を上乗せして実施する。(上乗せ検査項目：赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画、血清クレアチニン、eGFR、尿酸、尿潜血検査)	市県	特定健診において、県民健康管理調査上乗せ項目の検査を実施						特定健診 後期高齢 H23 0人 0人 H24 3,942人 321人 H25 4,168人 1,155人 H26 1,966人 613人	-	-	-	-	B	
VI-35	個人積算線量計等緊急整備事業 【健康づくり課】	南相馬市に住所を有する希望者にガラスバッジ式個人積算線量計を貸与し、外部被ばく個人積算線量を3ヶ月間数回の測定を行う。 放射線に関する知識の普及を図るために、健康講演会を開催する。 放射線健康対策委員会を設置し、市民への情報提供、保健事業等について検討する。 431百万	市	個人線量計の貸し出しによる積算量の測定					放射線教育、普及のための健康講演会、相談会等の実施	ガラスバッジによる測定 H23：2回実施 延11,107人測定 H24：3回実施 延9,888人測定 H25：3回実施 延27,632人測定 H26：1回目申込者数 8,275人測定中 健康講演会 H25：講演会2回、地区座談会7回 H26：地区座談会10回 放射線健康対策委員会 H25：2回 H26：2回	19,992	24,356	83,219	139,617	B	

【施策】

VI-1-③ 放射線被ばく検査機能の充実

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
VI-10	放射線被ばく検査機能等の整備  【総合病院】	放射線被ばくに対する検査機能の充実と検査結果に係るケアとともに、専門的医療等を提供する体制整備に係る人的・財政的支援を国に要請する。  85百万	市						<ul style="list-style-type: none"> <li>放射線被ばく検査機器整備及び検査実施</li> <li>H23:キャンベラ社WBC購入</li> <li>H26:キャンベラ社幼児向け放射線被ばく検査機器(ベビースキャン)設置 (検診委託事業と合わせ市が配置)</li> <li>検査技師の甲状腺検査実務研修の実施</li> <li>H23:臨床検査技師3名研修派遣</li> <li>甲状腺検査機器の購入</li> <li>H25:甲状腺検査用エコー3台購入</li> <li>放射線被ばくに係る医療体制整備の国等への要望書提出</li> <li>H24:自民党総裁 復興大臣及び政務官 厚生労働大臣</li> <li>検診結果相談外来実施</li> <li>H24:カウンセリング外来実施 (延べ31回実施、受診者延べ46人)</li> <li>放射線被ばくデータ分析委託</li> <li>H25:内科診療にてカウンセリング外来を実施(毎週火曜日実施)</li> <li>H26:ベビースキャン検診と合わせ幼児向けカウンセリング外来</li> </ul>	51,722	7,147	25,568	—	B	
VI-36	放射線被ばく検診事業  【健康づくり課】	南相馬市に住所を有する者(原発事故後の転出者を含む)及び市外に住所を有する者で市内の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校へ通所・通園・通学する希望者へ問診、ホールボディカウンターによる検査および診察を行う。  486百万	市						<ul style="list-style-type: none"> <li>H23 延12,087人</li> <li>H24 延11,192人</li> <li>H25 延15,212人</li> <li>H26 延 5,182人</li> </ul> (H25以降、市内小中学校で、年2回の集団検診実施)	53,171	50,782	82,019	92,594	B	

【施策】

VI-1-④ 食品等放射線測定所の設置

事業No.	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)
VI-11	食品等放射能簡易分析事業  【生活環境課】	生涯学習センター、小中学校等において食品等放射線検査を実施する。  338百万	市						測定件数 H24年度: 8,280件 H25年度: 6,172件 H26年度(7月末): 2,225件	—	59,641	67,999	77,702	B	

【基本施策】

VI-2 「復興モデル」の世界発信

＜目標＞

「脱原発」の考えの下、あらゆる英知を結集して原子力災害を克服するとともに、原子力から再生可能エネルギーへの転換やその拠点づくり、省エネルギー政策の推進など環境との共生を目指し、南相馬ならではの創造的「復興モデル」を世界に発信します。

【施策】

VI-2-① 放射線被ばくの調査研究の推進

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26		評価	理由 (評価がD又はEの場合)
III-35 (再掲)	浜地域農業再生研究センターの誘致 【農政課】	県が設置を進める浜地域農業再生研究センターの誘致を図る。	市				浜地域農業再生研究	施設建設	福島県において、原町区萱浜地区内での整備を進めている。	-	-	-	-	B		

【施策】

VI-2-② 省エネ運動の推進

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26		評価	理由 (評価がD又はEの場合)
VI-12	みんなで創る低炭素社会事業 【生活環境課】	1百万	市民間 市民				環境アドバイザーの派遣			-	-	0	0	E	出前講座等他の事業と連携し対応していく。	
VI-13	環境学習の推進 【生活環境課】	4百万	市民間 市民				市民植樹祭の実施			-	-	0	0	E	IV-9の復興市民植樹祭事業に統合して実施する。	
VI-14	環境情報の整備・提供 【生活環境課】	5百万	市				省エネ情報の提供(広報紙、市ホームページ、パンフレット、イベント)			-	0	0	0	E	他の環境学習事業と連携し進める。	
VI-15	家庭の創エネ・省エネ促進事業 【新エネルギー推進課】	230百万	市				住宅用太陽光発電システム設置者への補助	HEMS設置者への補助	H23: 太陽光 23件 H24: 太陽光 131件 H25: 太陽光 211件 H26: 太陽光 24件、HEMS 2件	4,049	22,688	49,961	70,625	B		

【施策】

VI-2-③ 再生可能エネルギーの各家庭、企業への普及

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)				予算額 (千円)		進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)	
										H23	H24	H25	H26	評価	理由 (評価がD又はEの場合)		
VI-15  (再掲)	家庭の創エネ・省エネ促進事業  【新エネルギー推進課】	住宅用太陽光発電システムを設置する市民に対し、その設置費用の一部を補助する。なお、H26年度からHEMSを設置する場合においても設置費用の一部を補助する。  230百万	市		住宅用太陽光発電システム設置者への補助				H23: 太陽光 23件 H24: 太陽光 131件 H25: 太陽光 211件 H26: 太陽光 24件、HEMS 2件	4,049	22,688	49,961	70,625	B			
VI-16	新エネルギー活用市民交流センター創生事業  【農林整備課】	災害瓦れき等の木質廃材を燃料とする新エネルギーを活用した市民交流センターを建設する。  169百万	市	設計	施設建設				市民交流センター 平成26年3月: 建設関連工事竣工 平成26年5月: 開所	0	52,965	115,236	-	A			
VI-17	再生可能エネルギー推進ビジョン策定事業  【新エネルギー推進課】	本市の再生可能エネルギーの取組みの基本方針と導入目標を定める。  10百万	市		策定				南相馬市再生可能エネルギー推進ビジョン策定 (H24年10月策定)	0	9,975	-	-	A			
VI-18	公共施設再生可能エネルギー等導入事業  【新エネルギー推進課】	本市の再生可能エネルギーの推進や、災害時における防災拠点施設等の最低限の機能維持を図る観点から、公共施設への再生可能エネルギー設備及び蓄電池設備の導入を図る。  980百万	市		鹿島区役所庁舎 原町保健センター 鹿島保健センター	原町第一小学校 原町第二小学校 石神第一小学校 鹿島小学校 上真野小学校 大甕小学校 太田小学校 原町第三小学校 石神第二小学校	市役所本庁舎 高平小学校 八沢小学校 小高小学校		H24: 実施設計3施設 (鹿島区役所、原町保健センター、鹿島保健センター) H25: 実施設計9施設 (原一小、原二小、原三小、大甕小、太田小、石一小、石二小、鹿島小、上真野小) 工事3施設 (鹿島区役所、原町保健センター、鹿島保健センター)	-	2,993	145,067	403,124	B			
VI-37	沿岸部大規模太陽光発電事業用地取得事業  【新エネルギー推進課】	沿岸部大規模太陽光発電事業の事業用地(右田・海老地区、真野地区及び原町東地区)のうち防災集団移転促進事業で取得しない土地を取得する。また、発電事業の事業主体となる民間事業者へ賃貸するために必要となる用地測量を実施する。  397百万	市				【右田・海老】 【真野】 用地取得	【原町東】	取得する土地に関する事業(防災集団移転促進事業、土地改良事業等)との調整。	-	-	-	396,199	D	土地改良事業の進捗が遅れており、それに伴い土地の取得も遅れている。		

【施策】

VI-2-④ 環境未来都市構想の推進

事業No	事業名 (市担当課)	事業概要 (5年間の事業費見込み)	事業 主体	H23	H24	H25	H26	H27	実績 (H23～H26年7月) (H26年7月末時点)	実績額 (千円)			予算額 (千円)	進捗状況評価欄 (H26年7月末時点)		
										H23	H24	H25	H26	評 価	理 由 (評価がD又は Eの場合)	
III-32 (再掲)	“再生可能エネルギー基地”の形成 【商工労政課・新エネルギー推進課】	バイオマス発電・太陽光発電・風力発電を中心とした“再生可能エネルギー基地”を形成し、全市のエネルギーをその基地で賄うことができる“自家発電のまち”(エネルギーの地産地消地域)を目指すため、関係する機関や企業等の誘致を行う。	市		関連企業の誘致				H26：泉地区へ藻類バイオマス研究施設と技術研修用太陽光発電所を誘致。	0	0	0	0	B		
VI-15 (再掲)	家庭の創エネ・省エネ促進事業 【新エネルギー推進課】	住宅用太陽光発電システムを設置する市民に対し、その設置費用の一部を補助する。なお、H26年度からHEMSを設置する場合においても設置費用の一部を補助する。	市	住宅用太陽光発電システム設置者への補助			HEMS設置者への補助			H23：太陽光 23件 H24：太陽光 131件 H25：太陽光 211件 H26：太陽光 24件、HEMS 2件	4,049	22,688	49,961	70,625	B	
VI-19	スマートコミュニティの導入 【新エネルギー推進課】	災害公営住宅等をモデル事業として、スマートコミュニティの仕組み導入を検討する。	市	調査研究・モデル事業の実施					・大町地区(災害公営住宅)太陽光発電設備は発注済 HEMS導入に向け設置事業者と協議 ・小川町地区(防災集団移転地)入居者のモデル事業取組み同意(太陽光・HEMS設置、住環境、地域コミュニティ)	0	0	0	0	B		
VI-20	エネルギー環境学習の推進 【新エネルギー推進課】	再生可能エネルギーの理解を深めるため、小中学生等を対象とした体験学習やシンポジウムを開催する。	市			エネルギー環境学習実施方針の決定、事業実施	シンポジウム開催 エネルギー環境学習事業実施		・再生可能エネルギー普及啓発事業 H25：(夏)15回 298人 (冬)3回 113人 H26：(夏)8回 162人 ・小中学校の総合学習における南相馬ソーラー・アグリパークの活用	0	0	1,100	1,260	B		
III-41 (再掲)	植物工場推進事業 【農政課】	植物工場・施設園芸を推進するにあたり協議会等を設置し、今後の農政展開について検討する。	市民間	協議会の設置、運営					H24 植物工場先進事例視察研修会を1回を開催し、市内農業者への啓発普及を図った。	-	178	0	-	A		
VI-38	次世代自動車充電インフラ整備促進事業 【新エネルギー推進課】	環境への負荷を減らし、地球にやさしい暮らしの推進と、災害に強いまちの創造を目指すため、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車に必要な充電設備の充実を図る。	市				電気自動車充電設備の設置		H25：実施設計(道の駅南相馬) H26：設置工事(工期9/30)	-	-	494	9,745	B		
VI-39	公共施設電力管理システム導入事業 【新エネルギー推進課】	公共施設における発電量・蓄電量・電力使用量を瞬時に収集し、各公共施設に設置された太陽光発電・蓄電池システムやLED照明を一括管理することで、「見える化」「見せる化」「できる化」によるエネルギー管理の環境を構築する。	市				電力管理システム導入		H26：契約締結(工期2/28)	-	-	-	498,799	B		